

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11) 特許出願公表番号

特表2007-507800

(P2007-507800A)

(43) 公表日 平成19年3月29日(2007.3.29)

(51) Int. Cl.

F I

テーマコード (参考)

G06Q 20/00 (2006.01)

G06F 17/60 414

G06Q 10/00 (2006.01)

G06F 17/60 418

G06F 17/60 162C

審査請求 有 予備審査請求 未請求 (全 47 頁)

(21) 出願番号 特願2006-533920 (P2006-533920)  
 (86) (22) 出願日 平成16年9月14日 (2004.9.14)  
 (85) 翻訳文提出日 平成18年6月5日 (2006.6.5)  
 (86) 国際出願番号 PCT/US2004/030113  
 (87) 国際公開番号 W02005/040973  
 (87) 国際公開日 平成17年5月6日 (2005.5.6)  
 (31) 優先権主張番号 60/508, 221  
 (32) 優先日 平成15年10月2日 (2003.10.2)  
 (33) 優先権主張国 米国 (US)

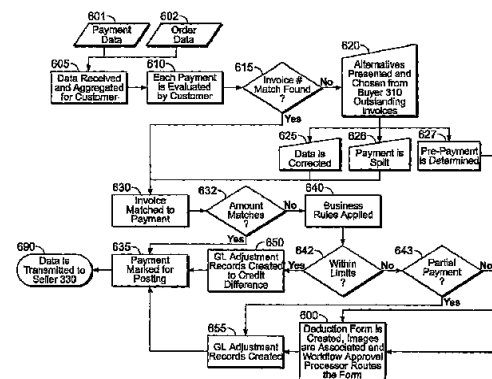
(71) 出願人 506112672  
 オールド ワールド インダストリーズ,  
 インコーポレイティド  
 アメリカ合衆国, イリノイ 60062-  
 1851, ノースブルック, コマーシャル  
 アベニュー 4065  
 (74) 代理人 100099759  
 弁理士 青木 篤  
 (74) 代理人 100092624  
 弁理士 鶴田 準一  
 (74) 代理人 100102819  
 弁理士 島田 哲郎  
 (74) 代理人 100113826  
 弁理士 倉地 保幸

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 販売者支援自動支払処理と例外管理のためのシステムおよび方法

## (57) 【要約】

販売者支援自動支払と例外管理のためのシステムおよび方法を提供する。販売者は、販売者の請求書とマッチングしない購入者からの支払を受領し、この結果、調整が必要となる。調整文書生成器が、購入者から支払データを受領し、且つ、販売者から購入者に固有の注文データを取得して、調整文書を作成する。必要な実際の調整に応じて、様々な調整文書を生成することができる。次いで、調整文書を調整の承認のために1つまたは複数の購入者に固有の審査担当者の組に自動的に回付することができる。好ましくは、自動支払および調整処理システムは、販売者の金融機関と一体化することができる。



**【特許請求の範囲】****【請求項 1】**

調整文書を自動的に生成する方法において、  
購入者から支払情報を受領する段階と、  
販売者から請求書情報を受領する段階と、  
前記支払情報と前記請求書情報とを比較する段階と、  
前記支払情報が前記請求書情報と異なっている場合に、調整文書を自動的に生成する段階と、を含む方法。

**【請求項 2】**

前記調整文書は、複数の利用可能な調整文書の中の 1 つである請求項 1 に記載の方法。 10

**【請求項 3】**

前記支払情報に関する送金情報を受領する段階を更に有し、前記調整文書は、前記送金情報に少なくとも部分的に基づいて自動的に生成される請求項 2 に記載の方法。

**【請求項 4】**

前記請求書情報と前記支払情報間の差は通貨の金額であり、前記調整文書は、前記通貨の金額の大きさに少なくとも部分的に基づいて自動生成される請求項 2 に記載の方法。

**【請求項 5】**

前記調整文書を承認のために審査担当者に回付する段階を更に含む請求項 1 に記載の方法。

**【請求項 6】**

前記請求書情報と前記支払情報間の差は、通貨の金額であり、前記回付段階は、前記通貨の金額の大きさに少なくとも部分的に基づいている請求項 5 に記載の方法。 20

**【請求項 7】**

前記回付段階は、既定の販売者の設定に基づいている請求項 5 に記載の方法。

**【請求項 8】**

前記回付段階は、前記購入者の特定情報に少なくとも部分的に基づいている請求項 5 に記載の方法。

**【請求項 9】**

前記調整文書を承認のためにさらなる審査担当者に回付する段階を更に含む請求項 5 に記載の方法。 30

**【請求項 10】**

調整文書を審査担当者に自動的に回付する方法において、  
ワークフロー承認プロセッサにおいて電子的な調整文書を受領する段階であって、前記調整文書は、購入者から受領した支払に基づいている段階と、  
前記調整文書用の回付ワークフローを判定する段階であって、前記回付ワークフローは、前記調整文書内の情報に応じて可変である段階と、  
前記回付ワークフローに基づいて、前記ワークフロー承認プロセッサから複数の審査担当者の中の少なくとも 1 人に対して前記調整文書を自動的に回付する段階と、を含む方法。

**【請求項 11】**

前記回付段階は、前記購入者の特定情報に基づいている請求項 10 に記載の方法。 40

**【請求項 12】**

調整文書は、紛争となっている通貨の金額を含んでおり、前記回付段階は、前記通貨の金額の大きさに少なくとも部分的に基づいている請求項 10 に記載の方法。

**【請求項 13】**

前記回付段階は、既定の販売者の設定に基づいている請求項 10 に記載の方法。

**【請求項 14】**

前記回付段階は、前記購入者の特定情報に少なくとも部分的に基づいている請求項 10 に記載の方法。

**【請求項 15】**

前記調整文書を承認のためにさらなる審査担当者に回付する段階を更に含む請求項 10 に記載の方法。

【請求項 16】

調整文書を審査担当者に自動的に回付する方法において、

ワークフロー承認プロセッサにおいて電子的な調整文書を受領する段階であって、前記調整文書は、購入者から受領した支払に基づいている段階と、

前記調整文書用の回付ワークフローを判定する段階であって、前記回付ワークフローは、前記調整文書内の情報に応じて可変である段階と、

前記回付ワークフローに基づいて、前記ワークフロー承認プロセッサから複数の審査担当者の中の少なくとも 1 人に前記調整文書を自動的に回付する段階と、

を含み、

前記回付段階は、ASP (Application Service Provider) によって実行される方法。

【請求項 17】

複数の審査担当者の中の少なくとも 1 人から承認を受領する段階と、

前記調整文書を使用して前記購入者から受領した前記支払を処理する段階と、

前記購入者から受領した前記支払を登録する段階と、を更に含む請求項 10 に記載の方法。

【請求項 18】

前記複数の審査担当者の中の少なくとも 1 つから拒絶を受領する段階と、

前記調整文書を集金部門に回す段階と、を更に含む請求項 10 に記載の方法。

【請求項 19】

調整文書を自動的に生成するシステムにおいて、

購入者から支払情報を受領し、販売者から請求書情報を受領する支払処理および例外管理アプリケーションと、

前記支払情報と前記請求書情報を比較するビジネスデータフィルタと、

前記支払情報が前記請求書情報と異なっている場合に、調整文書を自動的に生成する調整文書生成器と、を含むシステム。

【請求項 20】

前記調整文書生成器は、複数の利用可能な調整文書を含んでいる請求項 19 に記載のシステム。

【請求項 21】

前記調整文書生成器は、前記購入者の特定情報に少なくとも部分的に基づいて前記調整文書を自動的に生成する請求項 20 に記載のシステム。

【請求項 22】

前記請求書情報と前記支払情報間の差は、通貨の金額であり、前記調整文書生成器は、前記通貨の金額の大きさに少なくとも基づいて前記調整文書を自動的に生成する請求項 20 に記載のシステム。

【請求項 23】

前記調整文書を承認のために審査担当者に対して回付するワークフロー承認プロセッサを更に含む請求項 20 に記載のシステム。

【請求項 24】

前記ワークフロー承認プロセッサは、前記購入者の特定情報に基づいて前記調整文書を回付する請求項 23 に記載のシステム。

【請求項 25】

前記請求書情報と前記支払情報間の差は、通貨の金額であり、前記ワークフロー承認プロセッサは、前記通貨の金額の大きさに少なくとも基づいて前記調整文書を回付する請求項 23 に記載のシステム。

【請求項 26】

前記ワークフロー承認プロセッサは、既定の販売者の設定に基づいて前記調整文書を回付する請求項 23 に記載のシステム。

10

20

30

40

50

**【請求項 27】**

前記ワークフロー承認プロセッサは、前記調整文書を承認のためにさらなる審査担当者に回付する請求項 23 に記載のシステム。

**【請求項 28】**

前記ワークフロー承認プロセッサは、ASP (Application Service Provider) として実装される請求項 19 に記載のシステム。

**【請求項 29】**

前記ワークフロー承認プロセッサは、金融機関において実装される請求項 19 に記載のシステム。

**【請求項 30】**

前記ワークフロー承認プロセッサは、サードパーティにアウトソーシングされる請求項 19 に記載のシステム。

**【請求項 31】**

調整文書を審査担当者に自動的に回付するシステムにおいて、

電子的な調整文書を受領するワークフロー承認プロセッサであって、前記調整文書は、購入者から受領した支払に基づいており、前記ワークフロー承認プロセッサは、前記調整文書用の回付ワークフローを判定し、前記回付ワークフローは、前記調整文書内の情報に応じて可変である、ワークフロー承認プロセッサと、

複数の審査担当者であって、前記ワークフロー承認プロセッサは、前記回付ワークフローに基づいて、前記複数の審査担当者の中の少なくとも 1 人に前記調整文書を自動的に回付する、複数の審査担当者と、を含むシステム。

**【請求項 32】**

前記ワークフロー承認プロセッサは、前記購入者の特定情報に基づいて、前記調整文書を回付する請求項 31 に記載のシステム。

**【請求項 33】**

前記調整文書は、紛争となっている通貨の金額を含んでおり、前記ワークフロー承認プロセッサは、前記通貨の金額の大きさに少なくとも部分的に基づいて前記調整文書を回付する請求項 31 に記載のシステム。

**【請求項 34】**

前記ワークフロー承認プロセッサは、前記調整文書を承認のためにさらなる審査担当者に回付する請求項 31 に記載のシステム。

**【請求項 35】**

前記ワークフロー承認プロセッサは、ASP (Application Service Provider) として実装される請求項 31 に記載のシステム。

**【請求項 36】**

前記ワークフロー承認プロセッサは、金融機関において実装される請求項 31 に記載のシステム。

**【請求項 37】**

前記ワークフロー承認プロセッサは、サードパーティにアウトソーシングされる請求項 31 に記載のシステム。

**【請求項 38】**

前記ワークフロー承認プロセッサは、前記複数の審査担当者の中の少なくとも 1 人から承認を受領し、前記調整文書を使用して前記購入者から受領した前記支払を処理し、前記購入者から受領した前記支払を登録する請求項 31 に記載のシステム。

**【請求項 39】**

前記ワークフロー承認プロセッサは、前記複数の審査担当者の中の少なくとも 1 つから拒絶を受領し、前記調整文書を集金部門に回す請求項 31 に記載のシステム。

**【請求項 40】**

調整文書を自動的に生成する方法において、

購入者から支払情報を受領する段階と、

10

20

30

40

50

販売者から請求書情報を受領する段階と、  
前記支払情報と前記請求書情報を比較する段階と、  
前記支払情報が前記請求書情報と異なっている場合に、調整文書を自動的に生成する段階と、を含み、  
前記比較段階は、A S P (Application Service Provider) によって実行される方法。

【請求項 4 1】

調整文書を自動的に生成する方法において、  
購入者から支払情報を受領する段階と、  
販売者から請求書情報を受領する段階と、  
前記支払情報と前記請求書情報を比較する段階と、  
前記支払情報が前記請求書情報と異なっている場合に、調整文書を自動的に生成する段階と、を含み、  
前記比較段階は、金融機関にインストールされたソフトウェアパッケージによって実行される方法。

【請求項 4 2】

調整文書を審査担当者に自動的に回付する方法において、  
ワークフロー承認プロセッサにおいて電子的な調整文書を受領する段階であって、前記調整文書は、購入者から受領した支払に基づいている段階と、  
前記調整文書用の回付ワークフローを判定する段階であって、前記回付ワークフローは、前記調整文書内の情報に応じて可変である段階と、  
前記回付ワークフローに基づいて、前記ワークフロー承認プロセッサから複数の審査担当者の中の少なくとも 1 つに前記調整文書を自動的に回付する段階と、を含み、  
前記回付段階は、金融機関にインストールされたソフトウェアパッケージによって実行される方法。

【請求項 4 3】

調整文書を審査担当者に自動的に回付する方法において、  
ワークフロー承認プロセッサにおいて電子的な調整文書を受信する段階であって、前記調整文書は、購入者から受領した支払に基づいている段階と、  
前記調整文書用の回付ワークフローを判定する段階であって、前記回付ワークフローは、前記調整文書内の情報に応じて可変である段階と、  
前記回付ワークフローに基づいて、前記ワークフロー承認プロセッサから複数の審査担当者の中の少なくとも 1 人に前記調整文書を自動的に回付する段階と、を含み、  
前記回付段階は、サードパーティにアウトソーシングされたソフトウェアパッケージによって実行される方法。

【請求項 4 4】

購入者からの支払を処理する方法において、  
販売者から請求書情報を受領する段階であって、前記請求書情報は、前記販売者から前記購入者に請求された少なくとも 1 つの未払いの請求書を表している段階と、  
前記購入者から支払情報を受領する段階と、  
前記支払情報を前記請求書情報と電子的に比較し、前記支払情報が前記未払いの請求書の中の少なくとも 1 つとマッチングできるか否かに関する自動的な判定を実行する段階と、  
前記自動的な判定によって前記支払情報を前記未払いの請求書の中の少なくとも 1 つにマッチングできない場合に、前記支払情報を前記販売者の審査担当者に伝送する段階と、を含む方法。

【請求項 4 5】

前記ユーザーの前記審査担当者が前記支払情報を前記未払いの請求書の中の少なくとも 1 つとマッチングさせることができるようにする段階を更に有する請求項 4 4 に記載の方法。

【請求項 4 6】

前記支払情報の前記支払金額が、前記少なくとも１つの未払いの請求書の中の１つに含まれている支払金額とマッチングしないため、前記自動的な判定によって前記支払情報を前記未払いの請求書の中の少なくとも１つにマッチングさせることができない請求項４５に記載の方法。

【請求項４７】

前記支払情報の前記支払金額は、データ入力の際に起因し、前記少なくとも１つの未払いの請求書の中の１つの前記支払金額とマッチングしない請求項４６に記載の方法。

【請求項４８】

前記支払情報が前記未払いの請求書の中の複数のものの支払金額を含んでおり、且つ、前記複数の未払いの請求書の中のいずれが含まれているのかを前記支払情報が示していないため、前記支払情報の前記支払金額が前記少なくとも１つの未払いの請求書の中の１つの前記支払金額とマッチングしない請求項４６に記載の方法。

【請求項４９】

前記支払情報の前記支払金額が、まだ存在していない請求書の前払いを表しているため、前記支払情報の前記支払金額が前記少なくとも１つの未払いの請求書の中の１つの前記支払金額とマッチングしない請求項４６に記載の方法。

【請求項５０】

前記支払情報の前記支払金額が、既に支払われている請求書の支払を表しているため、前記支払情報の前記支払金額が前記少なくとも１つの未払いの請求書の中の１つの前記支払金額とマッチングしない請求項４６に記載の方法。

【請求項５１】

前記請求書に控除または調整が適用されるため、前記支払情報の前記支払金額が前記少なくとも１つの未払いの請求書の中の１つの前記支払金額とマッチングしない請求項４６に記載の方法。

【請求項５２】

前記販売者は、第１の販売者であり、前記支払情報の前記支払金額が、前記第１の販売者とは異なる第２の販売者に対する支払を表しているため、前記支払情報の前記支払金額が前記少なくとも１つの未払いの請求書の中の１つの前記支払金額とマッチングしない請求項４６に記載の方法。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【０００１】

本出願は、一般に、販売者から送付された請求書に関連して、購入者が要求する調整などの例外を管理するシステムおよび方法に関するものである。更に詳しくは、本出願は、購入者が要求する控除や購入者に対する与信などの例外を処理し、販売者側のトランザクションを処理し、トランザクションを完結させ、且つ、販売者の会計システムを更新する販売者支援自動システムおよび方法を提供する。

【背景技術】

【０００２】

図１は、従来技術による商品購入の代表的なトランザクション１００を示している。図１に示されているように、このトランザクションには、購入者１１０、販売者１３０、および金融機関１２０が関与している。通常、購入者１１０は、購入要求書１０２または購入注文書を販売者に対して送付する。購買要求書１０２は、購入者１１０が所望する商品特定している。販売者１３０は、購入者の購入注文書を受領した後、その商品を購入者１１０に対して出荷する。

【０００３】

商品と共に（または、これとは別途に）、販売者１３０は、明細書または請求書１０５を送付できる。請求書１０５は、通常、出荷された商品を記載しており、価格、数量、販売者コードまたはＳＫＵ番号等の特定情報などの情報、及び/又はその他の注文情報を包含できる。あるいは、この代わりに、同一の購入者に対して複数の出荷が行われる場合に

10

20

30

40

50

は、１つの出荷用の１枚の請求書の代わりに、複数の出荷を反映した明細書を利用することもできる。

【０００４】

販売者の商品と請求書１０５とを受領すると、購入者１１０は、この時点、またはこの時点の後で、商品に対する支払を行わなければならない。現在、多くの場合に、購入者は、現金、小切手、クレジットカード、自動決済機関（ACH: Automated Clearing House）、またはその他の電子／電信送金を含む様々な方法のいずれかを使用して、商品に対する支払を実行している。支払の方法とは無関係に、購入者の支払及び／又は情報が、送金情報１１５として金融機関１２０に送付される。場合によっては、支払及び／又は情報は、まず、販売者１３０に送付され、次いで、販売者が、これを金融機関１２０に伝達する場合もある。 10

【０００５】

金融機関１２０は、購入者の支払および送金情報１１５を受領し、金融機関１２０の販売者の口座内に資金を預金する。次いで、金融機関１２０は、支払データ１２５を販売者１３０に送付することにより、支払を受領したことを販売者１３０に対して通知する。

【０００６】

支払データ１２５は、月次、週次、あるいは、通常は、日次の口座取引要約書の形態であってよい。最も好ましい設定においては、口座取引要約書は、毎日、数回更新される。また、支払データは、販売者１３０に対して電子的に送付することも可能であり、あるいは、金融機関の記録に販売者が電子的にアクセスできるようにすることで販売者１３０に 20  
情報提供することも可能であり、あるいは、写しを販売者１３０にメールすることも可能である。

【０００７】

又、前述のように、購入者の支払は、様々な方法のいずれかによって受領できる。但し、受領する支払のタイプとは無関係に、支払は、通常、金融機関によって電子的表現に変換される。例えば、金融機関が受領した紙の小切手は、読み取りまたは画像化可能であり、金融機関１２０のデータ入力要員が、小切手の表面上の支払データを電子的表現に変換することもできる。自動決済機関（以降、ACHと略記）または電信送金は、すでに電子的な形態になっているので、そのトランザクションの金融機関のレコードに、例えば、ACHのオリジネータやACHの日付を反映させることもできる。通常、支払データ１２５ 30  
として、銀行の電子データの大部分が販売者１３０に対して送信される。

【０００８】

支払データ１２５を受領すると、販売者１３０は、それぞれの受領した支払に対応する請求書にマッチングさせるという困難な作業を開始しなければならない。即ち、購入者１１０が、出荷された商品に対する支払を行ったことを確認するべく、販売者１３０は、金融機関１２０から受領した支払データ１２５を、購入者１１０に送付した請求書１０５のデータとマッチングさせる。そして、この販売者１３０による請求書１０５のデータと支払データ１２５のマッチング作業が完了し、請求書１０５のデータが支払データと正確にマッチングした場合に、トランザクションが完結したと言える。多数の請求書を有する販売者の場合には、このプロセスに長時間を要することになる。 40

【０００９】

又、支払データ１２５が請求書１０５のデータと正しくマッチングする時点まで、すなわちトランザクションが完結する時点まで、販売者１３０は、購入者１１０から正しく支払を受領しているか否かを判断することができない。購入者１１０は、例えば、支払超過状態または支払不足状態となっている可能性がある。従って、トランザクションが完結する時点まで、販売者１３０は、金融機関１２０の販売者の口座に反映されている通貨の残高が利用可能な現金を表しているのか否か、あるいは、例えば、支払超過のために、いくらかの金額を購入者１１０に返金する必要があるのか否かについて確信することができない。

【００１０】

予測されるように、請求書情報に対する支払データのマッチング作業には、特に、販売者130が多数の購入者110に対して商品を出荷している場合には、極めて長時間を要することになる。また、受領した支払データ125が請求書105のデータとマッチングしないことがあるため、請求書情報に対する支払データのマッチング作業は更に複雑化する可能性がある。

#### 【0011】

即ち、購入者が請求された金額とは異なる支払を実行する可能性がある。購入者によって実行された支払が、請求された金額を下回っている（または、上回っている）場合がある。例えば、購入者によって実行される支払は、例えば、商品のいくつかが受領されていなかったり、損傷している場合など、購入者の支払が商品のすべてに対するものでない場合は、請求金額を下回っている場合がある。又、購入者の支払は、商品の価格または品質、あるいは、購入者が受領した割引に対する意見の相違に起因し、請求金額を下回っている場合もある。これとは逆に、購入者が実行する支払は、印刷の誤りや請求作業の矛盾などの購入者の誤りに起因し（あるいは、購入者が前払いや過払いを行った場合に）、請求金額を上回る可能性がある。

#### 【0012】

購入者から受領した支払が販売者の請求書とマッチングしない場合には、通常、請求書に対する調整（adjustment）が行われる。調整の結果、請求金額が低減される場合には、調整を控除（deduction）として言及される（これは、チャージバックまたは紛争（dispute）として知られている）。通常、調整を要求するのは顧客である。この調整の要求は、一般に、調整要求と呼ばれている。控除は、必ずしも、販売者の特定の請求書に言及する必要はないが、調整要求は、通常、請求書金額の控除という形態を取っている。例えば、損傷した商品を顧客が受領した場合には、各顧客は、商品の損傷を反映した請求書金額の低減を要求し、従って、請求書金額の控除という形態の調整要求を請求する。また、販売者の請求書が最初から誤っていた場合にも、購入者の支払が販売者の請求書とマッチングしないことになる。あるいは、この代わりに、例えば、購入者に固有の割引などの調整が購入者の請求書に対して適用される場合もある。

#### 【0013】

調整要求は、様々な形態があり得る。例えば、調整要求は、調整を要求する購入者から販売者に対する電話による通話であってもよい。あるいは、調整要求は、顧客から販売者に対する手紙や電子メールであってもよい。更には、調整要求は、調整の理由を概説する借方伝票を伴った請求書金額（または、合意した値引）を下回る支払であってもよい。あるいは、この代わりに、調整要求は、ウェブサイトからの電子データなどの電子的な通信の形態であってもよい。

#### 【0014】

販売者が調整要求を受領すると、調整要求は、通常、審査のために担当者に伝達される。審査担当者とは、調整要求を承認または拒絶するべく、調整要求および関係文書を審査する人物である。特定の顧客による調整の実行を許容するために、複数の審査担当者の同意が必要であってもよい。すべての審査担当者がその調整要求を審査し、すべての関係文書を審査し終わった段階で、調整要求は承認または拒絶される。

#### 【0015】

調整要求を承認した場合には、販売者は、顧客に対してクレジットを発行する。購入者に対する再請求作業は、通常、顧客に対するクレジットの発行と同一の効果を販売者の会計システムに対して具備している。逆にいえば、顧客が請求書金額の控除という形態の調整を要求し、販売者がこの調整要求を承認した場合には、販売者は、貸方伝票により請求書金額を低減し、当初請求書金額より低い購入者の支払を受け入れる。

#### 【0016】

前述のように、調整要求を受領した場合には、販売者は、その調整要求を監視し解決しなければならない。通常、販売者は、調整要求および関係文書を手作業によって収集する。関係文書には、通常、請求書、支払情報、および配送情報が含まれる。支払情報とは、

10

20

30

40

50



商品に対する支払を確認するなんらかの文書である。例えば、支払情報には、顧客からの小切手、顧客から販売者に対する電子的な資金の送金、あるいは、貸方勘定に対する貸し登録の文書が含まれる。配送情報とは、商品の配送を確認するなんらかの文書である。例えば、配送情報は、配送証明書であってよい。

#### 【0017】

調整要求およびすべての関係文書の収集を完了すると、販売者は、調整要求と関係する文書を1人または複数の審査担当者に送付する。実際には、調整要求の収集と正しい審査担当者に対する調整要求の回付は、困難であって時間を所要する。古いシステムを使用している販売者の場合には、通常、調整要求を支援する文書を、調整パッケージとして手作業で収集しなければならない。又、調整パッケージは、審査担当者間を移動する際に、1つに纏まっていなければならない。この結果、調整パッケージの回付が遅延することになり、且つ、関係文書の一部またはすべてが消失してしまう可能性を有している。

10

#### 【0018】

最近のシステムの場合には、通常、少なくとも一部が電子的な形態になっている調整パッケージの文書を伴っている。例えば、審査担当者は、自分のデスクにおいて、電子在庫システムから運送証券を取得することができる。しかしながら、文書の大部分は、通常、依然として紙の形態になっている。又、1つまたは複数の文書アイテムが電子的な形態になっている場合にも、これらの文書アイテムは、通常、相互通信状態にはない異なるシステム上に存在している。

#### 【0019】

また、調整パッケージ内の文書アイテムが電子的な形態で入手可能な場合であっても、現在の商習慣は、通常、特に複数の審査担当者を必要としている場合は、重複した作業になっている。例えば、第1の審査担当者は、調整パッケージの紙の部分を受領し、第1アプリケーションにログインして文書の第1の電子アイテムを取得し、第2アプリケーションにログインして文書の第2の電子アイテムを取得する等の作業により、最終的に調整を承認することになる。次いで、この調整パッケージが、第2の審査担当者に送付され、第2の審査担当者は、通常、第1の審査担当者が実行したプロセスをそのまま重複実行するか、あるいは、第1の審査担当者によって作成された調整文書の写しを審査することになるのである。

20

#### 【0020】

図2は、商品を販売するトランザクションを処理する代表的なワークフロー200を示している。まず、段階210において、販売側201が購入側202に対して請求書を送付する。次に、段階220において、購入者は、まず請求書を審査する。段階230において、例えば、調整を実行することにより、紛争(dispute)を処理する。尚、段階230においては、紛争ないし調整は審査され、購入者によって承認される。後述するように、かつ、図2に示されているように、紛争および調整プロセスは、販売者にとって極めて時間と労働力を必要とすることになる。最後に、段階240において、支払が購入者から販売者に実行される。

30

#### 【0021】

段階240において、購入者から受領した支払は、しばしば、販売者において、手作業で請求書に対してマッチングされるが、これには、極めて時間を要することに留意されたい。いくつかのデータが電子的に提供されている場合でも、購入者の支払システムは、通常、相当量の人間とのやり取りを伴うこと無しに、受領したデータを処理するようにはなっていない。又、段階230における調整または紛争プロセスは、購入者と販売者の両方にとって労働集約的であり、且つ、長期間にわたるものである。

40

#### 【0022】

従って、調整を解決する現在のシステムは、いくつかの理由から、費用がかかり過ぎている。第1に、監視対象の情報が多数存在している。この情報には、顧客情報、請求書情報、調整要求の原因(即ち、控除または支払超過による返金及要求されているか否か)、顧客の過去の請求書、顧客からの過去の調整要求、および販売者におけるその顧客の与信

50

限度が含まれており、且つ、その他の情報を含むこともある。

【 0 0 2 3 】

第2に、大規模な事業体においては、しばしば、販売者内の関係するすべての部門（例えば、会計部門、出荷部門、および与信部門など）が、調整要求を審査、編集、および承認または拒絶することを実行することを保証するのは不可能である。販売者内の関係するすべての部門が、調整要求を審査することを保証できないという事実は、前述のように、調整要求と関係文書とを結びつける作業が手作業であることに起因している。例えば、調整要求の適切な審査のために必要な文書のすべてを審査担当者が受領できなければ、誤りが頻発することは明らかである。

【 0 0 2 4 】

関係する第3の問題点として、特に複数の部門が関与している場合に、販売者内のすべての関係している部門に各々の審査をタイムリーに実行させることが非常に困難である。例えば、第1の審査担当者が調整要求の審査に必要なすべての文書を受領するところで遅延した場合には、更なる遅延が後続の審査担当者に発生することになる。このようにして、別の審査担当者が、第1の審査担当者による調整文書および関係文書の審査の完了を待つケースにおいては、調整要求の処理が継続して遅延することになる。この遅延は、販売者が複数レベルの審査を必要としている場合（即ち、第1の審査担当者による調整要求の解決を待った後に、別の審査担当者が審査することを要する場合）には、更に大きな問題となる。例えば、販売者が、審査担当者の管理者に対して、調整要求のすべての初期審査を行うことを要求している場合、1人または複数の審査担当者への情報の回付（または、担当者からの決断結果の受領）が遅延することにより、更なる遅延が発生することになる。

【 0 0 2 5 】

最後に、すべての関係部門による調整要求の審査が遅延すると、顧客に対する売掛の回収の実行または顧客に対する返金が更に遅延することになる。この結果、長期間にわたる回収の遅延に起因するビジネス上の損失と顧客の信用の損失が発生する可能性がある。また、現在のシステムおよび方法は、調整管理システムおよび方法と販売者の銀行間における一体化を提供していない。

【 発明の開示 】

【 発明が解決しようとする課題 】

【 0 0 2 6 】

従って、現在のシステムに関連する問題点の多くを除去または極小化する販売調整管理ソリューションに対するニーズが、従来から存在している。例えば、関係するすべての文書を確実に収集して審査担当者に供給することにより、高度な調整管理の自動化を提供するシステムに対するニーズが特に存在している。また、関係する審査担当者に対する未解決の調整の回付を簡略化し、良好な回付と調整プロセスの文書化を提供し、且つ、販売者の金融機関と直接一体化されているシステムに対するニーズが長期間にわたって存在している。また、販売者の金融機関とのより高度な一体化を提供する調整管理システムに対するニーズも長期間にわたって存在している。

【 課題を解決するための手段 】

【 0 0 2 7 】

本発明の実施例は、購入者から受領した支払に対する調整の処理を自動化するシステムおよび方法を提供する。即ち、購入者が販売者に対して支払を行うが、この購入者による支払が販売者の請求書とマッチングしていない。この結果、購入者の支払に対する調整が必要となる。支払処理および例外管理アプリケーションは、購入者の支払情報を受領し、販売者が入手できるデータから、購入者に関する固有の注文データを取得する。支払処理および例外管理アプリケーションは、支払データおよび注文データに基づいて調整文書を自動的に生成する調整文書生成器を含んでいる。調整文書は、異なる調整に使用可能ないくつかの利用可能な調整文書の中の1つであってよい。次いで、調整文書は、ワークフロー承認プロセッサに伝達される。次いで、ワークフロー承認プロセッサは、調整文書を1

10

20

30

40

50

人または複数の審査担当者に回付する。この審査担当者の組は、購入者に固有のものであってよく、あるいは、購入者から受領した支払データ内の情報、または、購入者から受領した支払データと購入者の未解決の請求書などの購入者に固有の注文データ内の情報との比較に基づいて判定することもできる。又、支払および調整管理アプリケーションは、好ましくは、販売者の金融機関と一体化される。

【発明を実施するための最良の形態】

【0028】

図3は、本発明の一実施例による自動支払処理および例外管理システム300を示している。支払処理および例外管理システム300は、購入者310、金融機関320、販売者330、調整処理アプリケーション340、および支払および調整管理アプリケーション350を含んでいる。支払および調整管理アプリケーション350は、金融機関320と調整処理アプリケーション340を含んでいる。

10

【0029】

更に後述するように、購買要求書302は、購入者310から販売者330に送付される。請求書情報305は、販売者330から購入者310に送付される。請求書情報305は、販売者330から提供される商品及び/又はサービスとは別個に送付可能であり、あるいは、商品及び/又はサービスと一緒に送付することもできる。支払情報315は、購入者310から販売者の金融機関320に対して送付される。支払および送金データ325は、金融機関320から調整処理アプリケーション340に送付される。注文データ335は、販売者から調整処理アプリケーション340に送付される。注文データ335は、基礎となっている商品について購入者に対して請求する際に、調整処理アプリケーション340に送付することができ、あるいは、その後の時点において調整処理アプリケーション340に送付することもできる。登録データ345は、調整処理アプリケーション340から販売者330に対して送付される。

20

【0030】

支払処理および例外管理システム300は、動作の際には、おおむね、次のように動作する。まず、購入者310が、例えば、販売者330からの商品の購入を決定する。通常、次いで、購入者310は、購買要求書302を販売者330に送付することにより、購入者310が購入を希望していることを販売者330に通知する。この結果、販売者330は、購入者の購買要求書302を受領する。次いで、販売者330は、所望の商品を購入者310に対して出荷し、請求書情報305を購入者310に送付する。

30

【0031】

請求書情報305は、好ましくは、販売者330から購入者310に出荷された商品に関係する情報を含んでいる。例えば、請求書情報305は、好ましくは、出荷された商品を特定する販売者のコード、価格、数量、及び/又はその他の注文情報を含んでいる。

【0032】

前述のように、購入者310は、請求書情報305および商品を受領する。次いで、購入者310は、受領した商品を審査する。次いで、購入者310は、好ましくは、受領した商品に対する支払を実行する。しかしながら、様々な理由から、購入者の支払金額は、販売者330が請求した支払金額とは異なることになる。

40

【0033】

例えば、受領した商品が請求書情報305内に特定されている商品とマッチングしない場合には、購入者の支払は、請求書と異なることになる。また、例えば、商品の中のいくつかは、損傷または破壊されていることもある。あるいは、この代わりに、受領した実際の商品について合意した価格または数量が、請求書情報内に記載されている商品の価格または数量とマッチングしていないこともある。更には、購入者が所望している商品とは異なる商品を販売者が出荷している場合もある。尚、これらは、請求書情報305からの逸脱を結果的にもたらすことになる商品の出荷の際に遭遇し得る多数の問題点の中のいくつかの例に過ぎない。

【0034】

50

図3を再度参照すれば、商品を受領すると、購入者310は、支払情報315を金融機関320に伝送することにより、商品に対する支払を実行する。即ち、購入者310は、支払を含む支払情報315を販売者の金融機関320に対して提出する。尚、いくつかのケースにおいては、購入者310は、販売者300に対して支払を直接実行することも可能であり、この場合には、販売者が支払を金融機関320に対して提出する。但し、本実施例は、図3に示されているように、金融機関320と調整処理アプリケーション340とを一体化することにより、金融機関320を支払および調整管理アプリケーション350に変換するべく機能している。

#### 【0035】

即ち、購入者310は、商品を受領すると（または、添付された請求書の条件に従って）、商品に対する支払を実行する。しかしながら、商品に伴う前述の問題点の中の1つまたは複数のものが発生すると、購入者が支払として提出する金額が、請求書情報305内に含まれている金額とは異なることになる。購入者310が提出した支払金額が請求書情報305内に含まれている支払金額と異なり、且つ、下回っている場合には、この支払金額の差を控除（deduction）と呼ぶ。

10

#### 【0036】

前述の背景技術のところで述べたように、購入者310が通常的方式で控除を取得する場合は、控除の取得に販売者の大量の作業が必要となる。通常、販売者は、購入者から受領した支払金額を購入者に送付した商品および請求書情報とマッチングさせなければならず、これは、複雑で時間を要するプロセスとなる。

20

#### 【0037】

前述のシステムの中のいくつかにおいては、請求書情報とのマッチングに所要する時間を低減し、購入者が控除を取得できるように、販売者は、購入者に手作業またはウェブサイトを通じて借方伝票を提出することを要求できる。このような方法を使用して控除を管理することにより、内部の会計処理において販売者を支援することはできるが、販売者による承認と購入者に対する支払または与信のさらなる遅延が必然的に伴うことになる。この結果、多くの場合に、購入者および販売者は、このようなシステムを面倒なものとしている。その他の従来のシステムにおいては、購入者は、請求書が正確でない限り（即ち、すべての調整を示す最終的な修正済みの請求書を購入者が受領済みであるか、誤った請求書を相殺するべく貸方伝票が発行済みであるか、あるいは、控除が支払の前に認可されてい

30

#### 【0038】

逆に、図3に示されているように、購入者310は、支払を含む支払情報315を販売者の金融機関320に対して提出する。しかしながら、図3に示されているように、本実施例は、金融機関320を調整処理アプリケーション340と一体化することにより、金融機関320を支払および調整管理アプリケーション350に変換するべく動作する。

#### 【0039】

即ち、購入者の送金および支払情報315は、金融機関320に対して送付されている。支払情報315は、例えば、現金や小切手からEDI（Electronic Data Interchange）などの電子的な資金の送金にいたる様々な形態のいずれかであってよい。金融機関320は、送金および支払情報315を受領し、支払および送金データ325を生成する。支払および送金データ325は、好ましくは、支払および送金情報のすべてを含んでおり、受領した小切手、受領した送金通知書、及び/又は借方伝票の読み取り画像などのさらなる送金データを含むこともできる。次いで、支払および送金データ325は、調整処理アプリケーション340に送信される。

40

#### 【0040】

調整処理アプリケーション340は、支払および送金データ325に加え、販売者330からの注文データ335をも受領する。注文データ335は、好ましくは、請求書に関

50

係する情報、購入者に関する情報、および販売者に関する情報という3つのタイプの情報を含んでおり、さらなる情報を含むこともできる。

【0041】

請求書に関する情報に関連し、注文データ335は、好ましくは、購入者310に送付された請求書情報305内に含まれているすべての情報を含んでおり、運送証券または請求書情報305の電子画像などの商品の運搬に関する情報を含むこともできる。

【0042】

即ち、支払および送金データ325の中の1つの要素は、好ましくは、支払を行う購入者を特定している。好ましくは、未解決の請求書は、例えば、請求書を元々購入者に送付した時点で調整処理アプリケーション340に対して事前送付または事前配送されている。調整処理アプリケーション340が、特定の販売者の特定の請求書を検出できない場合には、調整処理アプリケーション340は、後述するように、標準的な控除様式を既定のものとして使用することができる。あるいは、この代わりに、調整処理アプリケーション340は、販売者330に問い合わせることにより、注文データ335として通知された購入者のすべての未解決の請求書のリストを受領することもできる。支払データ325内に購入者が示されていない場合には、調整処理アプリケーション340は、好ましくは、すべての購入者のすべての未解決の請求書を検索することができる。即ち、支払および送金データ325が、好ましくは、購入者を特定している。次いで、調整処理アプリケーション340は、購入者に関する任意の情報について販売者330に問い合わせることができる。又、調整処理アプリケーション340は、様々な方法の中の任意のものによって販売者330からデータを取得することができる。例えば、調整処理アプリケーション340は、1人の購入者の1枚の請求書の情報とは対照的に、1人または複数の購入者の複数枚の請求書を表す情報を、一括処理用（以降、一括処理をバッチと表記）として、注文データ335を受領することができる。また、購入者310から受領する支払情報315は、1枚の請求書の代わりに、複数枚の請求書からなるバッチ用で表すこともできる。

【0043】

購入者に関する情報と関連し、注文データ335は、好ましくは、後述するように、例えば、この購入者による以前の注文の数、交渉の結果その購入者に適用された割引、またはその他のインセンティブなどの購入者自身に関する情報をも含んでいる。

【0044】

販売者に関する情報に関連し、注文データ335は、後述するように、例えば、その注文を受注した販売員や調整承認用の内部回付情報などの販売者に関する情報を包含できる。

【0045】

調整処理アプリケーション340は、支払および送金データ325と注文データ335を受領すると、受領した支払および送金データ325を、注文データ335から受領した未解決の請求書の中の1つまたは複数のものにマッチングする試みを実行する。

【0046】

図6に関連して後述するように、支払データ325が1つまたは複数の請求書に即座にマッチングできる場合には、調整処理アプリケーション340は、マッチング成功の通知を登録データ345として販売者330に送付する。登録データ345は、好ましくは、支払データによって支払われている1つまたは複数の請求書を示している。販売者330は、登録データ345を受領し、次いで、そのトランザクションを完結させるべく、1つまたは複数の請求書が支払われたことを反映するように販売者330の会計システムのレコードを更新する。尚、この説明においては、請求書ごとの調整処理アプリケーション340の動作に焦点を合わせているが、調整処理アプリケーションは、バッチベースで動作することもできる。例えば、請求書のバッチを一度に処理できる。後述するように、すべての請求書がマッチングされると共に/または、請求書に対するすべての例外が処理された後に、一括して請求書のバッチを一度に販売者に送信できる。例えば、調整処理アプリケーション340は、請求書のバッチを処理し、マッチングできる請求書をマッチングし

、次いで、後述するように、請求書のバッチ全体を販売者に通過させる前に、残りの請求書内の例外の分類に集中することもできる。次いで、販売者の審査担当者が、例外を更に審査、変更、及び/又は承認/拒絶できる。

【0047】

支払データ325が、1つまたは複数の請求書と即座にマッチングしない場合には、販売者が調整を要求しているか、または誤りが発生している可能性があり、この場合には、調整処理アプリケーション340は、図6に関連して後述するように、さらなる処理のために支払データに対してフラグを付加することができる。

【0048】

次いで、調整処理アプリケーション340は、後述するように、調整を自動的に解決および処理するべく試みるために、販売者による設定が可能なビジネス規則の組を支払データに対して適用するべく試行することができる。例えば、特定の閾値を下回るまたは請求書金額の特定の割合を下回る調整が自動的に許可されるように、各々の購入者用規則のセットを用いて調整処理アプリケーション340を設定できる。

10

【0049】

処理アプリケーション340は、調整を自動的に解決できない場合には、調整様式を生成できる。次いで、図4～図20に関連して後述するように、販売者によって設定された理由コードを使用して調整様式を分類した後に、解決のために関係する要員に対して回付できる。調整様式は、好ましくは、調整を解決(承認または反証)するために必要なすべてのデータを含んでいる。

20

【0050】

初期の請求書および支払マッチング動作については、xxxx付けで出願された「System And Method For Automated Incoming Payment and Invoice Reconciliation」という名称の米国特許出願第XX/XXX, XXX号明細書に更に記述されており、この内容は、本引用により、そのすべてが本明細書に包含される。又、自動調整処理動作については、XXXX付けで出願された「System And method For Automated Payment And Adjustment Processing」という名称の米国特許出願第XX/XXX, XXX号明細書に更に記述されており、この内容は、本引用により、そのすべてが本明細書に包含される。

【0051】

調整処理アプリケーション340が支払および送金データ325および注文データ335を処理して購入者の調整が解決されたら、調整処理アプリケーション340は、登録データ345を販売者330に対して送信する。後述するように、登録データ345は、貸方伝票を生成するための指示、在庫に対する調整、または控除を集金部門に回すための指示などのいくつかの形態の中のいずれかであってよい。

30

【0052】

前述のように、請求書情報305は、いくつかの形態のいずれかを取ることができる。例えば、請求書情報305は、紙の文書であるか、あるいは、電子メール、ウェブ対応様式、またはその他のEDI情報交換などの電子的な文書であってもよい。

【0053】

尚、以上においては、購入者による商品の注文に関連し、本実施例について説明しているが、この代わりに、購入者がサービスの入手に関心を持つこともできる。調整管理に関連し、サービスを入手するという環境においても同様に考えることができる。この説明においては、商品に合焦しているが、本支払処理および例外管理システムは、同様にサービスに対しても適用され、商品に限定されるものではない。

40

【0054】

前述のように、請求書情報は、後述するように大量の情報を包含できる。しかしながら、以下に一覧表示する情報アイテムのすべてが請求書情報内に存在している必要はない。請求書情報の一部として包含するアイテムは、販売者が設定できる。例えば、請求書情報は、販売者330から購入者310に販売された商品及び/又はサービスの数量および価格に関する情報を包含できる。請求書情報305は、出荷日、購入者310の名前および

50

住所、販売者 310 の名前および住所、購入者 310 から販売者 330 に対する支払期限を超過した貨幣の金額、または販売者 330 において購入者 310 が具備している利用可能な与信などの情報を包含することもできる。更には、請求書情報 305 は、特定および追跡のために販売者 330 が使用する請求書番号を含むこともできる。例えば、請求書情報 305 は、購入者 310 に配送または提供された商品及び/又はサービスを販売者 330 が追跡できるように請求書番号を包含できる。更には、請求書情報 305 は、運送証券、並びに/あるいは、運賃請求書、配送証明書、及び/又は価格見積などのその他の文書を含むこともできる。

#### 【0055】

前述の請求書情報と同様に、支払情報は、多数の形態の中から購入者が選択したいずれかの形態を取ることができる。従って、例えば、支払情報 315 は、小切手、金融機関の為替手形、銀行小切手、送金為替、与信限度に借方登録する命令、約束手形、または受領した商品及び/又はサービスに対する支払を示すその他の文書を含むことができる。また、支払情報 315 は、支払の形態の電子画像を含むこともできる。例えば、支払情報 315 は、商品及び/又はサービスに対する支払に使用される小切手の電子画像を包含できる。

#### 【0056】

前述の説明に加え、好ましくは、支払データ及び/又は送金情報が電子的な形態で購入者から提供されていない場合には、金融機関 320 が支払および送金データを作成する。即ち、金融機関 320 は、例えば、小切手などの到来した支払情報を審査し、次いで、小切手に関するデータの組を生成できる。例えば、金融機関 320 は、受領日、金額、支払人、被支払人、および任意の口座、MICR、または請求書番号を小切手の上に電子的に書き留めることができる。金融機関は、受領した小切手、送金情報、および借方伝票を電子的に画像化することもできる。次いで、金融機関 320 によって施されたこの記録を支払および送金データ 325 の一部として調整管理アプリケーションに伝達できる。

#### 【0057】

あるいは、この代わりに、支払情報が金融機関 320 に対して電子的に配送されている場合には、支払情報は、様々な形態のいずれかを取ることができる。金融機関 320 は、通常、受領した支払情報を処理し、金融機関の内部的な処理基準に合致したものになるように、支払情報を再表現または再フォーマットする。次いで、この再処理済みの電子的に受領した支払情報を支払および送金データの一部として調整処理アプリケーション 340 に対して伝達できる。

#### 【0058】

支払および送金データ自体は、金融機関 320 が選択する様々な形態のいずれかを取ることができる。例えば、支払および送金データ 325 は、この代わりに、XML 文書、EDI 文書、インターネットベースの金融サービスからの情報、あるいは、商品またはサービスの支払に関する電子的データのその他の形態から構成できる。

#### 【0059】

注文データ 335 および登録データ 345 も、例えば、電子メール、XML 文書、HTML 文書、または EDI などの様々な形態のいずれかを取ることができる。

#### 【0060】

また、調整処理アプリケーション 340 は、例えば、パッケージソフトウェアアプリケーションとして実装可能であり、あるいは、ASP (Application Service Provider) として金融機関またはその他のサードパーティにインストールすることもできる。ASP としては、調整処理アプリケーション 340 を金融機関 320、販売者 330、またはサードパーティによって直接ホスティングできる。調整処理アプリケーション 340 が、金融機関 320 および販売者 330 と通信状態に維持されている限り、その実際の物理的な場所は関係ない。例えば、調整処理アプリケーション 340 は、金融機関においてホスティングまたはインストールされるか、サードパーティにインストールされるか、または、その他の方法でアウトソーシングすることもできる。

10

20

30

40

50

## 【 0 0 6 1 】

図 4 は、図 3 の調整処理アプリケーション 3 4 0 の一実施例を詳細に示している。図 4 に示されているように、調整処理アプリケーション 3 4 0 は、ビジネスデータフィルタ 4 1 0、調整文書生成器 4 2 0、およびワークフロー承認プロセッサ 4 3 0 を含んでいる。図 3 に関連して前述したように、調整処理アプリケーション 3 4 0 は、金融機関 3 2 0 から支払および送金データ 3 2 5 を、そして、販売者 3 3 0 から注文データ 3 3 5 を受領する。次いで、支払および送金データ 3 2 5 および注文データ 3 3 5 は、調整処理アプリケーション 3 4 0 のビジネスデータフィルタ 4 1 0 に引き継がれる。

## 【 0 0 6 2 】

ビジネスデータフィルタ 4 1 0 は、注文データ 3 3 5 と支払および送金データ 3 2 5 とを受領し、動作の際には、支払および送金データ 3 2 5 と注文データ内に含まれている 1 つまたは複数の請求書とをマッチングさせるべく試みる。ビジネスデータフィルタ 4 1 0 が、支払および送金データ 3 2 5 を注文データ 3 3 5 内の 1 つまたは複数の請求書にマッチングさせることができた場合には、ビジネスデータフィルタは、前述のように、登録データ 3 4 5 を販売者 3 3 0 に送付してトランザクションを完結させる。ビジネスデータフィルタ 4 1 0 が、支払および送金データ 3 2 5 を注文データ 3 3 5 内の 1 つまたは複数の請求書にマッチングさせることができない場合には、支払および送金データ 3 2 5 は、図 6 と関連して後述するように、ビジネスデータフィルタによって更に処理されることになる。

## 【 0 0 6 3 】

次いで、ビジネスデータフィルタ 4 1 0 は、図 6 と関連して後述するように、注文データ 3 3 5 と支払および送金データ 3 2 5 をマッチングさせるように試みるべく、一連のビジネス規則を適用する。ビジネス規則の適用後に、ビジネスデータフィルタ 4 1 0 がマッチングを検出できた場合には、ビジネスデータフィルタ 4 1 0 は、登録データ 3 4 5 を販売者 3 3 0 に送信する。ビジネスデータフィルタによって適用されるビジネス規則は、好ましくは、後述するように、購入者に固有のものとなるように設定できる。

## 【 0 0 6 4 】

しかしながら、購入者に固有のビジネス規則の適用後にも、ビジネスデータフィルタ 4 1 0 が、依然として、支払データを 1 つまたは複数の請求書とマッチングさせることができない場合には、ビジネスデータフィルタ 4 1 0 は、支払および送金データ 3 2 5 を調整文書生成器に対して送付する。この結果、調整文書生成器 4 2 0 において、調整文書 4 2 5 が生成される。又、調整文書生成器 4 2 0 は、支払が実行されており、調整文書が生成されていることを販売者の会計システムに対して通知するべく、登録データ 3 4 5 を販売者 3 3 0 に送付する。

## 【 0 0 6 5 】

生成された調整文書 4 2 5 は、ワークフロー承認プロセッサ 4 3 0 に送付される。ワークフロー承認プロセッサ 4 3 0 は、審査及び/又は承認のために、調整文書 4 2 5 を販売者 3 3 0 の既定のカスタマイズ可能な審査担当者の組に回付する。調整承認様式の構造と承認様式の回付については、図 8 ~ 図 2 0 と関連して後述する。調整文書が審査担当者の組によって承認された場合には、ワークフロー承認プロセッサは、さらなる登録データを販売者 3 3 0 に送付する。一方、調整文書が審査担当者の組によって承認されなかった場合には、販売者 3 3 0 は、この代わりに、さらなるアクションのために、調整文書を集金に回すことができる。

## 【 0 0 6 6 】

図 7 と関連して後述するように、調整文書 4 2 5 は、好ましくは、支払データ並びに購入者に関係するすべての関連データを含んでいる。購入者と関係する関連データは、好ましくは、信用の格付けを含む購入者の以前の購入および支払活動、並びに、購入者を担当している販売者の担当窓口または購入者に付与された以前の割引などの購入者に関係する販売者側の情報を含んでいる。

## 【 0 0 6 7 】



ビジネスデータフィルタ410は、購入者の情報がトランザクションから消失している場合に、支払データを検証するように要求することもできる。例えば、支払データが購入者の標識を含んでいない場合には、ビジネスデータフィルタ410は、全購入者の未解決のすべての請求書に対して、支払金額またはその他の利用可能な情報にマッチングさせるべく、試行することができる。マッチングが検出された場合には、ビジネスデータフィルタ410は、例えば、請求書以外の特定のフィールドなどの二次的な基準により、試行したマッチングを確認できるように、ユーザーに対して自動的に要求することができる。

#### 【0068】

好ましくは、ビジネス規則によって提供されるトランザクションの検証は、トランザクションの下記の面からの検証を含む

10

(1) 購入者310の顧客情報に関する検証

(2) 購入者に運搬された商品の配送情報、好ましくは、例えば、積み荷の請求書及び/又は運送証券を含む配送情報、さらにドル金額を含む配送情報に関する検証

(3) 購入者の支払が既に受領した支払の重複であるか否か、または、合計金額で既定の閾値の許容値より下回る金額で、購入者から送金されてきた金額が請求金額と異なっているか否か、あるいは、合計請求書金額が既定の金額を下回っているか否かのような判定をするための購入者の支払に関する検証

#### 【0069】

図5は、支払データ325内に包含可能な情報源のタイプのいくつかの例を示している。前述のように、支払データ325は、XML文書510、EDI文書520、電子データ540、及び/又はウェブサービスからのデータ530から導出されたデータを包含できる。電子データ540は、図3に示されているように、支払情報315の電子画像やその他の情報を含むことができる。支払データ及び送金データ325は、調整処理アプリケーション340により解析が可能である金融機関が所望する内部フォーマットに設定できる。

20

#### 【0070】

従って、本実施例は、支払データと請求書データとを自動的にマッチングさせるべく機能する。前述のように、支払データと請求書データとをマッチングさせるための従来技術による方法は、大量の手作業を伴っており、極めて低速である。本実施例によれば、到来する大部分の支払を自動的にマッチングおよび処理できる。従って、作業量と費用が低減され、利用可能な現金を相対的に正確に査定できる。又、支払データを請求書データとマッチングさせる従来技術による方法においては、マッチングを販売者の金融機関と自動的に一体化してはいない。

30

#### 【0071】

図6は、調整管理アプリケーションの動作のフローチャート600を更に詳しく示している。まず、段階601～602において、支払データおよび注文データを受領する。次に、段階605において、金融機関が支払データを受信し、顧客ごとに集計する。即ち、金融機関は、1つの預金内にいくつかの支払を蓄積し、バッチを形成できる。次いで、販売者の要員が、金融機関のレコードにアクセスし、支払のバッチを全体として処理できる。あるいは、この代わりに、バッチではなく、支払を個別に処理することもできる。

40

#### 【0072】

段階610において、支払のバッチ内のそれぞれの支払を評価する。好ましくは、支払データ601は、購入者によって実行された支払を販売者から購入者に送付された特定の請求書番号とリンクさせる請求書情報を含んでいる。好ましくは、注文データ602の一部として、請求書番号のリストが販売者から検索される。段階615において、注文データによって提供された請求書番号とマッチングする請求書番号を支払が含んでいるか否かを判定する。マッチングする請求書番号が検出された場合には、処理は、段階630に進み、請求書を支払にマッチングさせる。請求書番号のマッチングが検出されない場合には、処理は、段階620に進む。

#### 【0073】

50

販売者が支払データを購入者の未解決の請求書の中の1つまたは複数のものに適用できるようにするべく、段階620において、いくつかの選択肢を販売者に対して提示する。尚、フローチャート600においては、上部が傾斜したボックス内に配置されている処理段階は、システム内において自動的に実行されるアクションとは対照的に、販売者が実行するアクションを示している。段階620において、販売者は、支払データが請求書番号とマッチングしなかった理由に対応するいくつかのアクションの中の1つを実行できる。まず、支払データは、請求書番号の誤りなどの誤りを含んでいるために、請求書とマッチングしなかった可能性がある。この場合には、段階625において、データを訂正することにより、支払データ内の請求書番号を未解決の請求書番号の中の1つとマッチングさせることができる。次いで、プロセスは、段階630に進むことができる。あるいは、この代わりに、段階626において、支払データを複数の請求書間において分割することも可能であり、次いで、プロセスは、段階630に進むことができる。あるいは、この代わりに、段階627において、購入者から受領した支払が前払いであると販売者が判定した場合には、プロセスは段階660に進むことになる。

10

#### 【0074】

段階630においては、受領した支払は、特定の請求書に対するマッチングが完了する。次に、段階632において、請求書内に含まれている請求している支払金額と受領している支払とを比較する。受領している支払が請求している支払とマッチングした場合には、プロセスは段階635に進む。段階635において、販売者の会計システムに登録のために、支払をマーキングする。

20

#### 【0075】

逆に、受領した支払が請求されている支払とマッチングしない場合には、プロセスは、段階640に進む。段階640においては、支払金額が請求している金額と正確にマッチングしない場合でも、支払が請求書と「マッチング」していると認めるビジネス規則を提供している。例えば、受領した支払が請求されている支払金額と異なっている場合でも、その差が十分に小さい場合には、請求書と支払がマッチングしていると思なすように、本システムに対してグローバルな閾値を設定できる。例えば、グローバルな閾値として、受領した支払が1%未満または100ドル未満だけ請求書金額と異なっている場合には、請求書と支払をマッチングしているものと思なすことができる。グローバルな閾値は、好ましくは、販売者によって設定される。

30

#### 【0076】

すべての購入者に対して適用可能なグローバルなビジネス規則以外に、購入者に固有のビジネス規則を適用することもできる。受領した支払と請求書がマッチングできるようにするべく、グローバルな閾値の代わりに、例えば、グローバルな閾値よりも寛容な購入者に固有の閾値を利用できる。例えば、販売者は、2%または500ドルの購入者に固有の閾値を設定可能であり、この結果、受領した支払が、購入者に固有の閾値を上回るだけ、請求済みの金額から異ならない限り、支払は、請求書とマッチングしていると思なされることになる。又、割引支払条件やその他のインセンティブなどのその他の購入者に固有の基準を適用することもできる。

40

#### 【0077】

グローバルおよび購入者に固有の閾値を含むビジネス規則は、段階602において、注文データの一部として販売者から取得できる。あるいは、この代わりに、ビジネス規則は、プロセスが段階640に進む際に、販売者から取得することもできる。別の代替例として、ビジネス規則は、調整管理アプリケーション内に保存することも可能であり、定期的な更新のために販売者に提供できる。ビジネス規則は、いずれも、好ましくは、販売者によって設定できる。

#### 【0078】

次に、段階642を参照すれば、ビジネス規則の適用後に、支払金額が請求された金額とマッチングしている場合には、プロセスは、段階650に進む。段階650において、請求書の支払と受領した支払間の差を貸方登録するべく、G/L（総勘定元帳）調整レコ

50

ードを生成する。次いで、本プロセスは、段階 6 3 5 に進み、登録のために支払をマーキングする。登録のための支払のマーキングが完了したら、段階 6 9 0 において、登録データを販売者に送信する。

【 0 0 7 9 】

一方、段階 6 4 2 におけるビジネス規則の適用後に、支払金額が請求済みの金額とマッチングしない場合には、本プロセスは、段階 6 4 3 に進む。段階 6 4 3 において、支払金額をチェックし、受領した支払が部分的な支払を表しているか否かを判定する。受領した支払が部分的な支払を表している場合には、本プロセスは、段階 6 5 5 に進み、A / R に対する調整を実行する。次いで、本プロセスは、段階 6 3 5 に進み、登録のために支払をマーキングする。

10

【 0 0 8 0 】

逆に、受領した支払が部分的な支払を表していない場合には、本プロセスは、段階 6 6 0 に進み、控除様式などの調整様式を生成する。調整様式の生成および処理については、図 2 2 において更に説明する。次いで、本プロセスは、段階 6 5 5 に進み、A / R に対する調整を実行する。次いで、本プロセスは、段階 6 3 5 に進み、前述のように、登録のために支払をマーキングする。

【 0 0 8 1 】

図 2 2 は、調整様式を処理するための手順の一実施例のフローチャート 2 2 0 0 を示している。図 6 と同様に、フローチャート 2 2 0 0 においては、上部が傾斜したボックス内に配置されたプロセス段階は、本システム内において自動的に実行されるアクションとは対照的に、販売者が実行するアクションを示している。まず、段階 2 2 0 1 において、控除様式などの調整様式を生成する。調整様式のいくつかの例が、後続の図 9 ~ 図 1 9 に示されている。後述するように、購入者が所望する特定の調整に基づいて、いくつかの異なるタイプの調整様式が提供される。調整様式を生成する際には、調整様式には、好ましくは、調整と関係し得るすべての利用可能なデータが入力される。例えば、調整様式は、好ましくは、受領した支払に関係している支払データ、並びに、特定の購入者に関係している注文データおよび請求書を含んでいる。

20

【 0 0 8 2 】

段階 2 2 0 1 を再度参照すれば、調整または控除様式を生成したら、販売者が設定したワークフロー 2 2 0 5 に従って、控除様式を回付する。例えば、特定の調整は、販売者の審査担当者の 1 つの組に回付可能であり、別の調整は、販売者の別の審査担当者の組に回付できる。例えば、調整は、調整の大きさ、調整を取得する購入者、及び/又は特定の購入者の未解決の合計調整金額、並びに、図 2 0 と関連して後述するその他の要因に基づいて回付できる。

30

【 0 0 8 3 】

調整様式は、段階 2 2 1 0 において、審査担当者によって受領並びに評価される。次いで、本プロセスは、段階 2 2 1 5 に進む。段階 2 2 1 5 において、審査担当者は、注釈または説明書を控除様式に付加できる。次いで、段階 2 2 2 0 において、審査担当者は、さらなる関係文書が必要であるか否かを判定できる。さらなる関係文書が必要である場合には、本プロセスは、段階 2 2 2 5 に進み、関係文書を付加する。関係文書を付加した後に（または、文書が不要な場合には）、本プロセスは段階 2 2 3 0 に進む。

40

【 0 0 8 4 】

段階 2 2 0 3 において、さらなる審査が必要であるか否かを判定する。さらなる審査が必要であるか否かの判定は、自動化することも可能であり、あるいは、審査担当者が進めることもできる。例えば、審査担当者は、さらなる審査の必要性を判定し、審査のために控除文書を別の審査担当者に回付するべく選択できる。この場合には、本プロセスは、段階 2 2 0 5 に戻り、控除様式が新しい審査担当者に回付されることになる。

【 0 0 8 5 】

又、本プロセスは、さらなる審査担当者が必要であるか否かを自動的に判定することもできる。例えば、特定の控除文書の承認用のワークフローは、その控除文書が複数の審査

50

担当者を通すしなければならないことを通知できる。この場合には、第1の審査担当者がその審査を完了した後に、控除文書は、審査のために次の審査担当者に自動的に回付され、本プロセスは、段階2205に戻る。調整様式は、図20と関連して後述するように、逐次的にまたは並行的に回付できる。

#### 【0086】

審査担当者は、控除様式に関連して3つの選択肢の中の1つを選択できる。即ち、控除様式は、完全承認、部分的承認、および承認拒否ができる。まず、段階2240において、本プロセスは、控除が部分的に承認されたか否かを判定する。控除が部分的に承認されている場合には、段階2250において、承認された控除金額について、調整レコードを生成する。次いで、段階2260において、控除が部分的に承認されていることおよび承認の金額について通知するデータを販売者に伝送する。又、段階2250においては、控除様式の承認されていない部分を集金部門に回す。

10

#### 【0087】

控除が部分的に承認されていない場合には、本プロセスは、段階2245に進む。段階2245において、本プロセスは、控除が完全に承認されているか、または完全に拒絶されているかを判定する。控除が拒絶されている場合には、本プロセスは、段階2250に進み、控除は、さらなるアクションのために集金部門に回される。控除が完全に承認されている場合には、本プロセスは、前述のように、段階2250に進み、控除のために調整文書が生成され、段階2260において、販売者に送付される。

#### 【0088】

図7は、購入者固有の情報の一列を示している。この情報は、調整文書生成器によって、調整文書を生成および回付できるようにするべく、調整文書生成器が受領することができる。調整文書生成器420は、好ましくは、調整文書425を生成するべく、顧客情報710、ワークフロー参加者リスト720、適用可能な販売情報730、および調整情報740を受領する。

20

#### 【0089】

図示のように、調整文書生成器420は、様々な情報源710~740からいくつかの情報アイテムを収集、編成、および再フォーマットすることによって調整文書425を生成する。例えば、顧客情報710は、購入者310の名前、ビジネス、およびコンタクト情報を含む購入者310に関する情報を包含できる。調整情報740は、販売者330または金融機関320が購入者310の名前で保有可能な借金や貸金に関するデータまたは情報を含んでいる。

30

#### 【0090】

ワークフロー参加者リスト720は、後述するように、調整文書425の審査を必要とし得る様々な審査担当者のリストである。ワークフロー参加者リスト720は、好ましくは、調整文書のワークフローを販売者の内部ビジネス/買掛勘定構造にマッチングさせるべく販売者330によって高度にカスタマイズされている。

#### 【0091】

この結果、販売者330は、適切な審査担当者が確実に調整文書425を審査するように、ワークフロー参加者リスト720をカスタマイズできる。例えば、与信限度において購入者に商品を販売した販売者330は、与信分析者が調整文書425を審査することを所望する可能性が高い。更に複雑な例においては、販売者330は、与信部門、会計部門、業務部門、担当窓口、CFO(Chief Financial Officer)、販売部門、及び/又は輸送部門を含むいくつかの審査担当者が調整文書425を審査することを所望する可能性がある。従って、販売者330は、ワークフロー参加者リスト720をカスタマイズすることにより、これらの審査担当者のすべてが確実に調整文書425を受領できるようにすることができる。ワークフロー設定のさらなる例には、顧客ごと、理由コードごと、およびドル金額ごとのものが含まれる。

40

#### 【0092】

又、調整文書425は、審査担当者に対して同時にまたは逐次的に送付できる。即ち、

50

一実施例においては、調整文書 4 2 5 は、一度に 1 人の審査担当者の手に渡し、一度に 1 人の審査担当者のみが販売文書を検討する。調整文書は、以前の審査担当者が文書の処理を完了した際にのみ、次の審査担当者の手に渡ることになる。例えば、調整文書は、電子メールにより、審査担当者間を逐次的に移動できる。

【 0 0 9 3 】

別の実施例においては、指定された審査担当者全員が、同時に調整文書 4 2 5 に対してアクセス可能である。例えば、ウェブページなどの中央の集中箇所において、調整文書 4 2 5 をアクセスできる。それぞれの審査担当者が文書を審査する際には、審査担当者は、ウェブサイト上において施した変更やアクションを通知することができる。

【 0 0 9 4 】

次に、適用可能な販売情報リポジトリ 7 3 0 から調整文書生成器 4 2 0 に供給される情報を参照すれば、適用可能な販売情報 7 3 0 は、好ましくは、図 8 に関連して後述するように、請求書、販売注文、運送証券、購入注文書、購入者 3 1 0 の小切手を含む支払データ 3 2 5 からのすべての適用可能な情報を含んでいる。しかしながら、調整文書 4 2 5 のタイプに応じて、適用可能な販売情報 7 3 0 は、更に多くの、または、少ない情報から構成することもできる。例えば、商品が販売者 3 3 0 から購入者 3 1 0 に配送されなかった場合には、適用可能な販売情報 7 3 0 内に含まれる運送証券が存在している可能性は低い。従って、適用可能な販売情報 7 3 0 (並びに、相応して、調整文書 4 2 5) は運送証券を含んでいないであろう。

【 0 0 9 5 】

従って、調整文書生成器は、好ましくは、後述するように、実行される実際の調整に応じて、調整文書のいくつかの異なるタイプを生成する。生成対象の特定のタイプの調整文書に応じて、様々なデータベースから異なるタイプおよび量の情報が調整文書内に収容される。

【 0 0 9 6 】

図 8 は、調整文書 4 2 5 内に収容できる様々な模範的な文書およびその他のアイテムを示している。図 8 に示されているように、調整文書 4 2 5 は、運賃請求書 8 1 0、小切手 8 2 0、請求書 8 3 0、種々の関係文書 8 4 0、配送証明書 8 5 0、顧客見積 8 6 0、および運送証券 8 7 0 からの情報、または、スキャニングによるこれらの複写を含むことができる。運賃請求書 8 1 0 は、購入者 3 1 0 が購入した商品の配送に使用した運賃請求書の電子画像であってよい。小切手 8 2 0 は、商品に対する購入者 3 1 0 の支払いの電子画像であってよい。小切手 8 2 0 は、小切手、金融機関の為替手形、銀行小切手、為替、与信限度に貸し登録する命令、手形、または受領した商品及び/又はサービスに対する支払を示すその他の文書の電子画像を含む支払の任意の証拠であってよい。請求書 8 3 0 は、購入者 3 1 0 に対する商品の販売において使用された請求書の電子画像であってよい。その他の関係文書 8 4 0 は、販売者 3 3 0 から購入者 3 1 0 に対する商品の販売および運送に使用された任意の文書の電子データまたは画像を包含できる。これには、販売者 3 3 0 または購入者 3 1 0 のいずれかからの書簡が含まれる。配送証明書 8 5 0 は、商品が購入者 3 1 0 に配送されたことを証明する任意の文書の電子画像であってよい。顧客見積 8 6 0 は、購入者 3 1 0 に対する商品及び/又はサービスの販売のための販売者 3 3 0 による見積を含む任意の文書の電子画像またはその他の電子表現であってよい。運送証券 8 7 0 は、購入者 3 1 0 に対する商品の配送の際に使用された運送証券の電子画像であってよい。

【 0 0 9 7 】

様々な情報アイテムは、いずれも、文書の電子的なコピーに対するリンク、文書の読み取られた写しに対するリンク、または任意のその他のタイプの文書アウトソーシングを含む様々な方法のいずれかにおいて提供できる。

【 0 0 9 8 】

前述のように、図 8 は、調整文書内に収容可能な文書の模範的なものに過ぎない。さらなる文書または示されている全文書の一部を利用することもできる。

【 0 0 9 9 】

10

20

30

40

50

図 7 を再度参照すれば、前述のように、調整文書生成器は、好ましくは、発生する実際の調整に応じて、いくつかの異なるタイプの調整文書を生成する。図 9 ~ 図 19 は、いくつかの異なる状況において利用可能ないくつかの模範的な調整文書を示している。前述のように、図 9 ~ 図 19 の模範的な調整文書のそれぞれに含まれている情報は、販売者が設定可能であり、文書自体も販売者が設定可能であってよい。

#### 【 0 1 0 0 】

又、調整文書生成器は、1 人または複数の審査担当者が使用する初期調整文書を判定できるが、審査担当者は、調整文書生成器の選択内容を無効にし、異なる調整様式を使用するべく選択することもできる。初期判定は、ペンダ順守マニュアルに含まれている控除コードまたは理由コードなどの購入者から供給されるデータに基づいたものであってよく、あるいは、単に販売者によって設定された既定の設定内容であってもよい。すべての情報及び/又は読み取られた画像は、調整文書のそれぞれから、その他の調整文書のいずれのものにも直接転送できる。

#### 【 0 1 0 1 】

前述のように、本システムは、好ましくは、様々な選択肢を使用して販売者から提供される理由コードを評価することにより、調整のタイプを認識する。又、例えば、販売者が既定のコードを指定することにより、既定の調整を通知の問題とすることもできる。あるいは、この代わりに、調整様式の生成時点において販売者がすべての調整を個別にコーディングする必要があるように、本システムを構成することもできる。

#### 【 0 1 0 2 】

図 9 は、調整文書 4 2 5 の模範的な顧客順守様式 9 0 0 タイプを示している。顧客順守様式 9 0 0 は、タイトル 9 1 0、作成者情報 9 1 5、審査担当者情報 9 2 0、顧客情報 9 2 5、販売員情報および与信分析者情報 9 3 0、トランザクション情報 9 3 5、調整チャート 9 4 0、G / L コード 9 4 5、影響が及ぶ在庫レコードインジケータ 9 5 0、CM 支払条件 9 5 5、不順守理由インジケータ 9 6 0、さらなる添付品に対するハイパーリンク 9 6 5、調整ノート 9 7 0、調整ノートの履歴 9 7 5、およびワークフロープロセッサの監査証跡として利用可能なそれぞれの審査担当者の状態インジケータ 9 8 0 を含んでいる。

#### 【 0 1 0 3 】

タイトル 9 1 0 は、購入者 3 1 0 の名前、調整様式のタイプインジケータ、理由コード、状態インジケータ、調整番号、紛争フラグ、および最新アクションの日付などの情報を含んでいる。状態インジケータとは、例えば、「未解決 (unresolved)」、「解決済み (resolved)」、「集金済み (collected)」、または「未集金 (not collected)」の標識である。状態インジケータを使用し、調整要求の現在の状態を示している。この結果、調整要求がまだ解決されていない場合には、調整文書 4 2 5 は、「未解決」という状態インジケータを具備できる。逆に、調整が解決されている場合には、調整文書 4 2 5 は、「解決済み」という状態インジケータを具備できる。又、購入者 3 1 0 が販売者 3 3 0 に対して支払義務を負っている資金の回収が完了している場合には、調整文書 4 2 5 は、「集金済み」という状態インジケータを具備できる。逆に、購入者 3 1 0 が販売者 3 3 0 に対して支払義務を負っている資金がまだ回収されていない場合には、調整文書 4 2 5 は、「未集金」という状態インジケータを具備できる。さらなる状態インジケータには、審査担当者が控除を部分的に承認している場合の「部分承認済み (partially approved)」と、控除様式は生成済みであるが、控除がまだ解決されていない場合の「保留中 (opened)」と、が含まれる。

#### 【 0 1 0 4 】

調整文書 4 2 5 の顧客順守様式例 9 0 0 のタイトルの調整番号は、調整文書 4 2 5 を識別するために使用する番号である。例えば、購入者 3 1 0 は、販売者 3 3 0 との間で現在未解決のいくつかの調整要求を具備できる。販売者 3 3 0 が未解決の調整要求のすべてを十分に監視できるように、未解決の調整要求は、いずれもが、別個の調整文書 4 2 5 内に記載され、別個の調整番号によって特定される。あるいは、この代わりに、複数の調整要

10

20

30

40

50

求を単一の調正文書 4 2 5 内に収容することもできる。

【 0 1 0 5 】

調正文書 4 2 5 の顧客順守様式例 9 0 0 のタイトルの理由コードは、調整要求の原因のインジケータである。この結果、1つの文字または番号、あるいは、いくつかの番号及び/又は文字の組み合わせを使用し、調整要求の原因を迅速に特定できる。例えば、販売者 3 3 0 は、次の理由コードを具備できる。

【 0 1 0 6 】

【 表 1 】

理由コード	調整要求の理由
1	顧客順守
2	損傷
3	運賃
4	マーケティング
5	種々のその他
6	割引
7	価格
8	数量
9	返品
1 0	税金
1 1	保証

10

20

【 0 1 0 7 】

又、調正文書が解決されているか否かに関する標識として紛争フラグを使用できる。紛争フラグが「オン」状態にあれば、調整に関する決定がまだ下されていないことを意味している。紛争フラグが「オフ」状態にあれば、決定が既に下されていることを意味している（決定とは、その調整の承認または拒絶を意味している）。

30

【 0 1 0 8 】

調正文書 4 2 5 の顧客順守様式例 9 0 0 のタイトルの最新アクションの日付は、その調整要求に最後に手を加えた日付である。例えば、調整要求に対して施された最後のアクションが、審査担当者が 4 月 1 5 日に調正文書 4 2 5 を再分類することであった場合には、最新アクションの日付として、施された最新のアクション（即ち、調正文書 4 2 5 の再分類）と日付（即ち、4 月 1 5 日）を表示できる。

【 0 1 0 9 】

調正文書 4 2 5 の顧客順守様式例 9 0 0 の作成者情報は、調整要求を作成した関係者に関連する情報である。例えば、与信分析者が調整要求を作成した場合には、与信分析者に関する情報を作成者情報として記載できる。

40

【 0 1 1 0 】

調正文書 4 2 5 の顧客順守様式例 9 0 0 の審査担当者情報は、調正文書 4 2 5 を審査した審査担当者に関する情報である。例えば、与信分析者が調正文書 4 2 5 を審査した場合には、与信分析者に関する情報を審査担当者情報として記載できる。

【 0 1 1 1 】

調正文書 4 2 5 の顧客順守様式例 9 0 0 の顧客情報は、購入者 3 1 0 に関する情報である。調正文書 4 2 5 の顧客順守様式例 9 0 0 の販売員情報は、商品及び/又はサービスを購入者 3 1 0 に対して販売した販売員に関する情報である。調正文書 4 2 5 の顧客順守様式例 9 0 0 の与信分析者情報は、ワークフローに応じて、調正文書 4 2 5 を既に審査したまたはまだ審査していない与信分析者に関する情報である。

50

## 【 0 1 1 2 】

トランザクション情報 9 3 5 は、参照番号（図中、Reference #）、請求書番号（図中、Invoice #）、注文番号（図中、Order）、借方日付（図中、Debit Date）、小切手特定情報（図中、Check ID）、請求書合計（図中、Invoice Total）、控除または支払金額（図中、Ded/Payment）、合計割合金額（図中、Total %）、および電子画像に対するいくつかのハイパーリンクを含んでいる。後続の図面における販売調整様式のいくつかの実施例においては、トランザクション情報の様々な構成が利用されている。又、トランザクション情報セクションは、動的に拡張可能なものになるように構成することもできる。例えば、審査担当者は、調整要求を次の審査担当者に伝達する前に、トランザクション情報セクションに対してさらなる情報を追加することを所望することができる。従って、トランザクション情報 9 3 5 を拡張し、例えば、生産、価格、または数量などの単位品目請求書情報やその他の所望の情報を収容することができる。

10

## 【 0 1 1 3 】

調整文書 4 2 5 の顧客順守様式例 9 0 0 の参照番号は、調整要求を特定するのに使用する番号である。この結果、1 人の購入者 3 1 0 がいくつかの未解決の調整要求を具備している場合にも、それぞれの調整要求を容易に特定し監視することができる。例えば、購入者 3 1 0 は、販売者 3 3 0 との間に現在未解決のいくつかの調整要求を具備できる。あるいは、この代わりに、それぞれの独立した調整要求に対して異なる参照番号を割り当てることにより、調整要求を容易に特定することもできる。

## 【 0 1 1 4 】

調整文書 4 2 5 の顧客順守様式例 9 0 0 の請求書番号は、図 3 において前述した請求書情報 3 0 5 を識別するのに使用する番号である。

20

## 【 0 1 1 5 】

調整文書 4 2 5 の顧客順守様式例 9 0 0 の注文番号は、商品及び/又はサービスの注文を特定するべく使用する番号である。例えば、販売者 3 3 0 は、注文番号によって購入者 3 1 0 に対する販売を追跡できる。この結果、販売者 3 3 0 は、顧客順守様式例 9 0 0 内の注文番号により、この注文を参照できる。又、好ましくは、それぞれの請求書番号は、単一の注文番号と付随しており、請求書番号が特定されることにより、このフィールドが必然的に入力されることになる。

## 【 0 1 1 6 】

調整文書 4 2 5 の顧客順守様式例 9 0 0 の借方日付とは、販売者 3 3 0 から購入者 3 1 0 に販売された商品及び/又はサービスについて借方登録された日付である。

30

## 【 0 1 1 7 】

文書 4 2 5 の顧客順守様式例 9 0 0 の小切手特定情報は、販売者 3 3 0 から商品及び/又はサービスを購入する際に購入者 3 1 0 が使用した小切手または電子支払番号を特定するのに使用する番号である。即ち、小切手特定情報は、通常、金融機関の参照符号である。

## 【 0 1 1 8 】

調整文書 4 2 5 の顧客順守様式例 9 0 0 の請求書合計とは、請求書情報 3 0 5 内に記載されている購入者 3 1 0 が支払わなければならない金額である。例えば、購入者 3 1 0 が請求書内に記載されている商品に対して 5 0 0 ドルを支払う義務があると請求書情報 3 0 5 に示されている場合には、請求書合計は、5 0 0 ドルである。

40

## 【 0 1 1 9 】

調整文書 4 2 5 の顧客順守様式例 9 0 0 の控除または支払金額は、購入者 3 1 0 が調整を要求している金額である。従って、購入者 3 1 0 が、請求書金額を控除すべきであると主張している金額、あるいは、購入者 3 1 0 が、自分で過払いしたと主張している金額が、控除または支払金額である。

## 【 0 1 2 0 】

調整文書 4 2 5 の顧客順守様式例 9 0 0 の合計割合金額は、控除または支払金額の請求書合計に対する割合である。例えば、控除または支払金額が 1 0 0 ドルであり、請求書合

50



計が500ドルである場合には、合計割合金額は20%である。

【0121】

調正文書425の顧客順守様式例900の電子画像に対するいくつかのハイパーリンクとは、様々な関係文書の画像に対する電子的なハイパーリンクである。例えば、電子画像に対するいくつかのハイパーリンクは、購入者310の小切手の電子画像に対する電子的なリンクを包含できる。又、電子画像に対するいくつかのハイパーリンクは、請求書の電子画像または送金情報に関する購入者のウェブサイトに対する電子的なリンクを含むこともできる。

【0122】

調正文書425の顧客順守様式例900の調整チャートは、合計調整、承認済みの調整、拒絶済みの調整、小切手番号、バッチ番号、および借方伝票番号を含むチャートである。合計調整とは、調整要求において要求されている調整の合計金額である。例えば、購入者310が、請求書金額における300ドルの控除を要求している場合には、合計調整は300ドルである。承認済みの調整とは、控除管理アプリケーション340内において審査担当者が承認した調整の金額である。拒絶済みの調整とは、控除管理アプリケーション340内において審査担当者が拒絶した調整の金額である。小切手番号とは、調整が行われる購入者310の小切手の番号である。バッチ番号とは、支払受領日を特定するために販売者330が使用する番号である。

10

【0123】

借方伝票番号は、その特定の控除または調整に割り当てられている番号である。即ち、販売者が、借方伝票の写しについて購入者にコンタクトする際には、販売者は、この借方伝票の番号を参照することによって写しを要求することになる。

20

【0124】

調正文書425の顧客順守様式例900のG/Lアルファコード(図中、G/L Alpha Code)は、総勘定元帳コードである。総勘定元帳コードは、販売者330によってカスタマイズされたコードである。G/Lコードは、貸方伝票(未解決の承認)を生成するための資金がどこから到来するかを表している。G/Lコードは、増数額である。G/Lコードは、アルファと指定する必要はない。又、G/Lコードは、アルファベット特定情報、数字特定情報、またはアルファベットおよび数字特定情報の組み合わせであってよい。

【0125】

調正文書425の顧客順守様式例900の影響が及ぶ在庫レコード(Inventory Records Affected)インジケータは、調整要求が販売者330の在庫に対して及ぼし得る影響の標識である。従って、調整要求により、販売者330の在庫が1000単位だけ増大する場合には、影響が及ぶ在庫レコードインジケータは、1000単位の値を具備できる。又、調整要求が販売者330の在庫に対してなんの影響をも及ぼさない場合には、影響が及ぶ在庫レコードインジケータは、販売者330の在庫にはなんの変化もないことを示す「非在庫(Non Inventory)」という値を具備できる。

30

【0126】

調正文書425の顧客順守様式例900のCM支払条件は、請求書金額の完全な支払が購入者310から行われることを要する時点までの時間の総計である。例えば、CM支払条件が60日であれば、購入者310は、60日以内に請求書金額の完全な支払を実行しなければならない。あるいは、この代わりに、調整様式の生成が完了しているため、請求書の完全な支払の条件が、もはや適切なものではない場合もある。

40

【0127】

調正文書425の顧客順守様式例900の不順守理由インジケータは、購入者310が調整要求を要求している理由の標識である。このインジケータは、好ましくは、顧客によって設定可能であり、審査担当者が急いで調整できるように動的なものであってもよい。例えば、商品が遅れたために、購入者310がトランザクションの調整を要求している場合には、販売者330は、「出荷遅延」という不順守理由インジケータを生成できる。不順守とは、好ましくは、販売者が、例えば、出荷、バーコーディング、包装、またはその他

50

の要件などの購入者の要件を満足しなかった状況を意味している。あるいは、この代わりに、不順守理由インジケータは、調整要求の様々な原因を示すべく、可変の英数字コードとして表すこともできる。

#### 【 0 1 2 8 】

調整文書 4 2 5 の顧客順守様式例 9 0 0 のさらなる添付品に対するハイパーリンクとは、関係文書の任意の電子画像に対する電子的なハイパーリンクである。例えば、電子画像に対するいくつかのハイパーリンクが、購入者 3 1 0 の小切手、請求書、および運送証券の電子画像に対するハイパーリンクを含んでいるが、顧客見積の電子画像に対するハイパーリンクを含んでいない場合には、このさらなる添付品に対するハイパーリンクが、顧客見積の電子的画像に対するハイパーリンクを包含できる。あるいは、この代わりに、このさらなる添付品を使用することにより、ハイパーリンクを介しては提供不可能な読み取られた文書を付加することもできる。又、このフィールドによれば、その他のシステムからデータを複写し、ここに貼り付けることもできる。これらのハイパーリンクは、ユーザーを任意の所望のタイプの情報に導くように設定できる。

#### 【 0 1 2 9 】

調整文書 4 2 5 の顧客順守様式例 9 0 0 の調整ノートは、調整文書 4 2 5 に対する注釈である。これにより、販売者 3 3 0 は、調整文書 4 2 5 が表している控除を処理する際に、販売レコードに対して注釈を付加できる。又、調整ノートによれば、販売者 3 3 0 は、電子メールやその他の情報からの引用などの関係文書を調整文書 4 2 5 内に挿入することもできる。

#### 【 0 1 3 0 】

調整ノートの履歴とは、過去の調整ノートの集合体である。従って、販売者 3 3 0 が調整文書 4 2 5 内に調整ノートを入力するごとに、過去のメモが、このメモの履歴内に保存されることになる。

#### 【 0 1 3 1 】

調整文書 4 2 5 の顧客順守様式例 9 0 0 のそれぞれの審査担当者用の状態インジケータは、それぞれの審査担当者による調整要求の解決の標識である。従って、調整文書 4 2 5 を審査し、調整文書 4 2 5 を承認または拒絶するすべての審査担当者は、この状態インジケータ内に各担当者の承認を包含できる。例えば、与信分析者が調整文書 4 2 5 を審査し、調整文書 4 2 5 を承認した場合には、与信分析者用の状態インジケータは「承認済み」と表示できる。逆に、別の審査担当者が調整文書 4 2 5 を拒絶した場合には、各担当者の状態インジケータは「拒絶済み」と表示できる。又、審査担当者が調整文書 4 2 5 をまだ審査していない場合には、各担当者の状態インジケータは、「未解決」と表示できる。更には、審査担当者を変更する選択肢を追加することもできる。例えば、ワークフローに応じて、特定の控除の場合には、与信分析者が審査担当者になれない場合があってもよい。

#### 【 0 1 3 2 】

図 1 0 は、調整文書 4 2 5 の損傷様式の例 1 0 0 0 を示している。調整文書 4 2 5 の損傷様式例 1 0 0 0 は、図 9 の顧客順守様式例 9 0 0 と同一の多くのアイテムを含んでいる。例えば、損傷様式例 1 0 0 0 は、タイトル 1 0 1 0、作成者情報 1 0 1 5、審査担当者情報 1 0 2 0、顧客情報 1 0 2 5、販売員情報および与信分析者情報 1 0 3 0、トランザクション情報 1 0 3 5、マルチトランザクションチャート 1 0 3 7、調整チャート 1 0 4 0、影響が及ぶ在庫レコードインジケータ 1 0 5 0、CM 支払条件 1 0 5 5、さらなる添付品に対するハイパーリンク 1 0 6 5、調整ノート 1 0 7 0、調整ノートの履歴 1 0 7 5、およびそれぞれの審査担当者用の状態インジケータ 1 0 8 0 を含んでいる。

#### 【 0 1 3 3 】

損傷様式 1 0 0 0 においては、トランザクション情報 1 0 3 5、マルチトランザクションチャート 1 0 3 7、および、さらなる添付品 1 0 6 5 を除いて、すべての要素が図 9 の様式 9 0 0 に類似している。

#### 【 0 1 3 4 】

トランザクション情報 1 0 3 5 は、参照番号 ( 図中、Reference # )、請求書番号 ( 図

10

20

30

40

50

中、Invoice #)、請求書日付(図中、Date)、注文番号(図中、Order)、注文合計(図中、Total)、請求書条件(図中、Terms)、購入注文書番号(図中、P.O)、出荷日付(図中、Ship Date)、製品特定情報、単価、請求済みおよび支払済みの数量を含む第1の製品特定領域、製品特定情報、単価、請求済みおよび支払済みの数量を含む第2の製品特定領域、控除金額、合計割合金額、電子画像に対するいくつかのハイパーリンクを含んでいる。トランザクション情報は、損傷していると購入者によって記録された実際のアイテムと、例えば、オリジナルの購入注文書や出荷日付などの出荷の際に損傷したアイテムの出荷に係るその他の情報を追跡するべく使用できる。又、図10に示されているように、損傷に関連して、複数の製品を個々に記述することもできる。尚、図10の様式1000においては、2つの製品のみが個々に記述されているが、様式1000は、任意の数の製品を示すようにカスタマイズできる。

#### 【0135】

又、好ましくは、参照符号1035の各フィールドは、入力できるように、常に表示状態となっている。但し、損傷した製品が1つの特定の請求書/注文を参照していない場合には、これらのフィールドは空白のままに残される。しばしば、損傷した製品の大半が購入者の在庫から直接取得されたものであり、それらが関係している特定の請求書/注文を判定する方法が存在しない場合がある。この場合には、入力済みの様式は、好ましくは、製品、単価、および数量を含んでいる。図9の様式と関連して前述したように、好ましくは、トランザクション情報1035は、動的にユーザーが容易に構成できる。

#### 【0136】

損傷チャート1037は、最大で10個の別個の損傷商品クレームに関する調整のリストを含んでいる。尚、図10の例は、最大で10個のクレームを含んでいるが、図10の様式は、任意の数のクレームを含むように、ユーザーが容易に拡張できる。チャートは、要求された控除の金額(図中、Amount)、要求された控除のGLコード(図中、GL code)、および年(図中、Year)を含んでいる。本様式1000において求められている控除の金額は、チャートの第1列に示されている。

#### 【0137】

様式1000のさらなる添付品セクション1065は、顧客見積セクションを含むように補完されている。

#### 【0138】

図11は、調整文書425の割引様式の例1100を示している。調整文書425の割引様式例1100は、図9の顧客順守様式例900と同一の多くのアイテムを含んでいる。例えば、割引様式例1100は、タイトル1110、作成者情報1115、審査担当者情報1120、顧客情報1125、販売員情報および与信分析者情報1130、トランザクション情報1135、調整チャート1140、G/Lアルファコード1145、影響が及ぶ在庫レコードインジケータ1150、CM支払条件1155、さらなる添付品に対するハイパーリンク1165、調整ノート1170、調整ノートの履歴1175、およびそれぞれの審査担当者用の状態インジケータ1180を含んでいる。

#### 【0139】

割引様式1100においては、トランザクション情報1135およびさらなる添付品1165を除いて、すべての要素が図9の様式900に類似している。図9と関連して前述したように、さらなる添付品1165は、ユーザーによって自由に構成できる。

#### 【0140】

トランザクション情報1135は、参照番号(図中、Reference #)、請求書番号(図中、Inv.#)、請求書日付(図中、Date)、注文番号(図中、Order)、注文合計(図中、Total)、請求書条件(図中、Terms)、購入注文書番号(図中、P.O)、控除金額(図中、Ded.)、合計割合金額(図中、Total %)、および電子画像に対するいくつかのハイパーリンクを含んでいる。トランザクション情報1135は、注文のオリジナルの条件において付与された割引を示しており、オリジナルの割引を控除として請求された金額に対してマッチングさせている。次いで、審査担当者が割引を承認できる。又、セクション11

35 内の 10 個のフィールドは、1 つの調整に対する複数の割引用を使用できる。

【0141】

さらなる添付品 1165 は、価格承認に対するリンクを含んでいる。好ましくは、割引を認可する前に、販売員は、割引を認可するための承認を管理者から受領している。このような書面による価格承認を読み取って様式 1100 内に包含できる。

【0142】

図 12 は、調整文書 425 の運賃様式の例 1200 を示している。調整文書 425 の運賃様式例 1200 は、図 9 の顧客順守様式例 900 と同一の多くのアイテムを含んでいる。例えば、運賃様式例 1200 は、タイトル 1210、作成者情報 1215、審査担当者情報 1220、顧客情報 1225、販売員情報および与信分析者情報 1230、トランザクション情報 1235、調整チャート 1240、G/L アルファコード 1245、影響が及ぶ在庫レコードインジケータ 1250、運賃条件 1225、さらなる添付品に対するハイパーリンク 1265、調整ノート 1270、調整ノートの履歴 1275、およびそれぞれの審査担当者用の状態インジケータ 1280 を含んでいる。

10

【0143】

運賃様式 1200 においては、トランザクション情報 1235、運賃条件 1255、さらなる添付品 1265 を除いて、すべての要素が図 9 の様式 900 に類似している。図 9 と関連して前述したように、さらなる添付品は、ユーザーによって自由に構成できる。

【0144】

トランザクション情報 1235 は、参照番号、請求書番号、請求書日付、注文番号、請求書合計、運賃条件、請求済みの合計（運賃）、支払済みの運賃金額、購入注文書番号、控除金額、合計割合金額、電子画像に対するいくつかのハイパーリンクを含んでいる。又、トランザクション情報 1235 は、控除された請求書の実際の割合を「合計%」として示している。トランザクション情報 1235 の第 2 列を使用することにより、要求されている控除の一部を承認のために審査しつつ、要求されている控除の一部を拒絶できる。

20

【0145】

この注文の実際の運賃条件は、参照符号 1235 のセクション内に含まれている。セクション 1255 内の運賃条件は、顧客マスタ内にセットアップされている顧客の条件を表している。しばしば、異なる製品は、異なる方法で出荷される。このため、セクション 1235 は、好ましくは、その特定の出荷に関する運賃条件の真の表現を示している。

30

【0146】

さらなる添付品 1265 は、運賃の顧客見積を取得するためのリンクを含んでいる。この見積は、画像化して文書に添付できる。

【0147】

図 13 は、調整文書 425 のマーケティング様式の例 1300 を示している。調整文書 425 のマーケティング様式例 1300 は、図 9 の顧客順守様式例 900 と同一の多くのアイテムを含んでいる。例えば、マーケティング様式例 1300 は、タイトル 1310、作成者情報 1315、審査担当者情報 1320、顧客情報 1325、販売員情報および与信分析者情報 1330、トランザクション情報 1335、マルチトランザクションチャート 1337、調整チャート 1340、プロモコード 1345、影響が及ぶ在庫レコードインジケータ 1350、マーケティングコメントインジケータ 1355、さらなる添付品に対するハイパーリンク 1365、調整ノート 1370、調整ノートの履歴 1375、およびそれぞれの審査担当者用の状態インジケータ 1380 を含んでいる。

40

【0148】

マーケティング様式 1300 においては、トランザクション情報 1335、マルチトランザクションチャート 1337、プロモコード 1345、マーケティングコメント 1355、およびさらなる添付品 1365 を除いて、すべての要素が図 9 の様式 900 に類似している。但し、マルチトランザクションチャート 1337 およびさらなる添付品 1365 は、図 10 のものに類似している。

【0149】

50

トランザクション情報 1335 は、参照番号、請求書番号（あるいは、この場合には、借方伝票番号が参照符号である）、借方日付、小切手 ID、借方合計、控除合計、および合計割合金額（特定の請求書を参照している場合）を含んでいる。トランザクション情報 1335 の第 2 列（または、その他の列）を使用することにより、要求されている調整の一部を更に審査しつつ、要求されている調整の一部を拒絶できる。

#### 【0150】

プロモコード 1345 およびマーケティングコメント 1355 は、控除を提供する促進コードを一覧表示している。調整を提供する複数の促進コードが存在できる。このため、セクション 1337 は、（1つの特定の調整用に 10 個の別個の促進コードを入力するべく）最大で 10 個のフィールドのオプションを具備している（尚、セクション 1337 は、好ましくは、任意の所望の数のフィールドに動的に構成できる）。「プロモコード」の好ましい意味は、購入者の G/L コードがリンクされているシステム上の場所である。

10

#### 【0151】

図 14 は、調整文書 425 のその他様式の例 1400 を示している。調整文書 425 のその他様式例 1400 は、図 9 の顧客順守様式例 900 と同一の多くのアイテムを含んでいる。例えば、その他様式例 1400 は、タイトル 1410、作成者情報 1415、審査担当者情報 1420、顧客情報 1425、販売員情報および与信分析者情報 1430、トランザクション情報 1435、調整チャート 1440、G/L アルファコード 1445、影響が及ぶ在庫レコードインジケータ 1450、CM 支払条件インジケータ 1455、さらなる添付品に対するハイパーリンク 1465、調整ノート 1470、調整ノートの履歴 1475、与信分析者審査担当者用の状態インジケータ 1480 を含んでいる。

20

#### 【0152】

その他様式 1400 においては、さらなる添付品 1465 および与信分析者審査担当者 1480 を除いて、すべての要素が図 9 の様式 900 に類似している。その他様式 1400 は、その他の様式によってカバーされない状況において有用であろう。さらなる添付品 1465 は、その他の控除用の価格承認の画像を添付するための価格承認セクションを含んでいる。与信分析者審査担当者 1480 は、与信分析者のみを含んでいる。但し、いくつかの販売者の場合には、与信分析者は、この調整タイプを審査する要員でなくてもよい。あるいは、この代わりに、このフィールドを第 1 の審査担当者として指定することもできる。例えば、いくつかの販売者は、調整のみを審査する専門の要員を具備できる。又、その他様式 1400 は、通常、例えば、調整を別の様式に再分類するために必要な文書が購入者から受領される時点まで、一時的にのみ使用することもできる。

30

#### 【0153】

図 15 は、調整文書 425 の価格様式の例 1500 を示している。調整文書 425 の価格様式例 1500 は、図 9 の顧客順守様式例 900 と同一の多くのアイテムを含んでいる。例えば、価格様式例 1500 は、タイトル 1510、作成者情報 1515、審査担当者情報 1520、顧客情報 1525、販売員情報および与信分析者情報 1530、トランザクション情報 1535、調整チャート 1540、G/L アルファコード 1545、影響が及ぶ在庫レコードインジケータ 1550、CM 支払条件インジケータ 1555、さらなる添付品に対するハイパーリンク 1565、調整ノート 1570、調整ノートの履歴 1575、およびクレジット分析者審査担当者用の状態インジケータ 1580 を含んでいる。

40

#### 【0154】

トランザクション情報 1535 は、参照番号、請求書日付、注文番号、請求書合計、請求書条件、購入注文書番号、出荷日付、製品特定情報、数量、請求済みの価格および支払済みの価格を含む第 1 の製品特定領域、製品特定情報、数量、請求済みの価格および支払済みの価格を含む第 2 の製品特定領域、控除金額、合計割合金額、および電子画像に対するいくつかのハイパーリンクを含んでいる。トランザクション情報を使用することにより、請求済みの商品の価格に基づいて控除を管理できる。又、図 15 に示されているように、価格に関連して複数の製品を個々に記述できる。尚、図 15 の様式 1500 には、2 つの製品のみが個々に記述されているが、様式 1500 は、任意の数の製品を表示するよう

50

にカスタマイズできる。又、販売者が、画像化された購入注文書に対するハイパーリンクを追加することを所望する場合があるが、その場合には、それらは、好ましくは、さらなる添付品フィールド内に読み取られることになる。

【 0 1 5 5 】

図 1 6 は、調整文書 4 2 5 の数量様式の例 1 6 0 0 を示している。数量様式例 1 6 0 0 は、図 1 0 の損傷様式例 1 0 0 0 と同一の情報を含んでいる。数量様式例 1 6 0 0 は、図 9 に示されているものと同様に、タイトル 1 6 1 0、作成者情報 1 6 1 5、審査担当者情報 1 6 2 0、顧客情報 1 6 2 5、販売員情報および与信分析者情報 1 6 3 0、参照番号、請求書番号、注文番号、合計割合金額、電子画像に対するいくつかのハイパーリンクを含むトランザクション情報セクション 1 6 3 5、調整チャート 1 6 4 0、G / L アルファコードインジケータ 1 6 4 5、影響が及ぶ在庫レコードインジケータ 1 6 5 0、CM 支払条件 1 6 5 5、さらなる添付品に対するハイパーリンク 1 6 6 5、調整ノート 1 6 7 0、調整ノートの履歴 1 6 7 5、それぞれの審査担当者用の状態インジケータ 1 6 8 0、P . O . インジケータ、出荷日付、製品インジケータ、単価インジケータ、請求済みの数量、および支払済みの数量を含んでいる。

10

【 0 1 5 6 】

図 1 7 は、調整文書 4 2 5 の返品様式の例 1 7 0 0 を示している。返品様式例 1 7 0 0 は、図 1 0 の損傷様式例 1 0 0 0 と同一の情報を含んでいる。返品様式例 1 7 0 0 は、図 9 に示されているものと同様に、タイトル 1 7 1 0、作成者情報 1 7 1 5、審査担当者情報 1 7 2 0、顧客情報 1 7 2 5、販売員情報および与信分析者情報 1 7 3 0、参照番号、請求書番号、注文番号、合計割合金額、電子画像に対するいくつかのハイパーリンクを含む情報セクション 1 7 3 5、調整チャート 1 7 4 0、G / L アルファコードインジケータ 1 7 4 5、影響が及ぶ在庫レコードインジケータ 1 7 5 0、CM 支払条件 1 7 5 5、さらなる添付品に対するハイパーリンク 1 7 6 5、調整ノート 1 7 7 0、調整ノートの履歴 1 7 7 5、それぞれの審査担当者用の状態インジケータ 1 7 8 0、P . O . インジケータ、出荷日付、製品インジケータ、単価インジケータ、請求済みの数量、および支払済みの数量を含んでいる。

20

【 0 1 5 7 】

あるいは、この代わりに、返品様式 1 7 0 0 は、R G A 番号用のフィールドを含むこともできる。例えば、返品が発生した場合には、購入者は、通常、販売者に対して R G A を要求し、次いで、購入者は、返品について控除する際に、その番号を参照する。又、返品は、常に 1 つの請求書に固有のものでなくてもよい。

30

【 0 1 5 8 】

図 1 8 は、調整文書 4 2 5 の税金様式の例 1 8 0 0 を示している。税金様式例 1 8 0 0 は、タイトル 1 8 1 0、作成者情報 1 8 1 5、審査担当者情報 1 8 2 0、顧客情報 1 8 2 5、販売員情報および与信分析者情報 1 8 3 0、参照番号、請求書番号、注文番号、借方日付、小切手特定情報、請求書合計、控除または支払金額、合計割合金額、電子画像に対するいくつかのハイパーリンクを含む情報セクション 1 8 3 5、調整チャート 1 8 4 0、G / L アルファコード 1 8 4 5、影響が及ぶ在庫レコードインジケータ 1 8 5 0、CM 支払条件 1 8 5 5、さらなる添付品に対するハイパーリンク 1 8 6 0、運賃クレームに対するハイパーリンク 1 8 6 5、調整ノート 1 8 7 0、調整ノートの履歴 1 8 7 5、およびそれぞれの審査担当者用の状態インジケータ 1 8 8 0 などの顧客順守様式例 9 0 0 と同一の多くの情報を含んでいる。請求済みの運賃対支払済みの運賃を反映している前述の運賃様式と同様に、税金様式は、請求済みの税金対支払済みの税金を反映している。

40

【 0 1 5 9 】

図 1 9 は、調整文書 4 2 5 の保証様式の例 1 9 0 0 を示している。保証様式例 1 9 0 0 は、図 1 0 の損傷様式例 1 0 0 0 と同一の情報を含んでいる。例えば、保証様式例 1 9 0 0 は、タイトル 1 9 1 0、作成者情報 1 9 1 5、審査担当者情報 1 9 2 0、顧客情報 1 9 2 5、販売員情報および与信分析者情報 1 9 3 0、および参照番号、請求書番号)、注文番号、電子画像に対するいくつかのハイパーリンクを含む情報セクション 1 9 3 5、製品

50

販売追跡セクション 1937、調整チャート 1940、影響が及ぶ在庫レコードインジケータ 1950、CM支払条件 1955、さらなる添付品に対するハイパーリンク 1965、調整ノート 1970、調整ノートの履歴 1975、およびそれぞれの審査担当者用の状態インジケータ 1980を含んでいる。又、保証様式例 1900は、図 9 に示されているものと同様に、製品インジケータおよび単価インジケータをも含んでいる。

#### 【0160】

あるいは、この代わりに、いくつかの購入者の場合には、損傷していると考えられる保証製品の返却を購入者が求められる場合がある。その他の購入者の場合には、製品は、単純に破壊できる。保証アイテムを返却する場合には、追加のフィールドを保証様式に追加することにより、RGA 番号またはその他の設定可能なフィールドを提供できる。

10

#### 【0161】

次に、図 4 の控除管理アプリケーションを再度参照すれば、調整文書生成器 420 が調整文書 425 を生成した後に、調整文書は、ワークフロー承認プロセッサ 430 に伝達される。次いで、ワークフロー承認プロセッサは、販売者 330 の必要な審査担当者に調整文書 425 を回付する。

#### 【0162】

さらなる様式には、銀行手数料様式が含まれる。銀行手数料様式は、例えば、電信送金および信用状に関する手数料などの金融機関から課金される手数料を反映できる。しばしば、金融機関は、手数料を総収入から差し引いた後に、残りの金額を販売者のロックボックスに預金する。

20

#### 【0163】

図 20 は、事前に設定された購入者に固有の調整承認ワークフローによるワークフロー承認プロセッサ 430 の模範的な動作を示してゐる。図 20 においては、ワークフロー承認プロセッサ 430 が調整文書 425 を受領している。好ましくは、ワークフロー承認プロセッサ 430 は、調整文書 425 と共に、事前に設定されている購入者に固有の調整承認ワークフローをも受領する。次いで、ワークフロー承認プロセッサ 430 は、事前に設定されている購入者に固有の承認調整ワークフローに従って、利用可能な審査担当者 2010 ~ 2080 の組の 1 つまたは複数のものに調整文書 425 を回付できる。即ち、ワークフロー承認プロセッサ 430 は、好ましくは、調整文書を販売者の審査部門 2010 ~ 2080 に対して自動的に回付する。又、販売者の部門 2010 ~ 2080 のそれぞれは、好ましくは、調整文書内に内蔵可能な図 8 に示されている関連メモおよび文書 810 ~ 870 のすべてに対してアクセスできる。

30

#### 【0164】

ワークフロー承認プロセッサ 430 が、事前に設定されている購入者に固有の調整承認ワークフローを受領しない場合には、ワークフロー承認プロセッサ 430 は、調整文書を審査担当者 2010 ~ 2080 の中の 1 人または複数のものからなる既定の組に回付できる。又、複数の審査担当者が同時に調整文書を参照する場合には、衝突を解決するための手順を実装できる。あるいは、この代わりに、ワークフロー規則は、ビジネス規則と同様に動作することもできる。即ち、状況に固有の規則によって無効にされない限り遵守される既定のワークフローを実装できる。購入者に固有であり且つ状況に固有の規則は、状況に固有の規則の一例であってよい。

40

#### 【0165】

図 20 の例においては、利用可能な審査担当者は、与信分析者 2010、会計部門 2020、業務部門 2030、1 つまたは複数の特定の業務要員 2040、担当窓口 2050、販売者の CFO (Chief Financial Officer) 2060、販売部門 2070、および輸送部門 2080 を含んでいる。さらなる審査担当者および自動分析エンジンを追加することも可能であり、図 20 の審査担当者 2010 ~ 2080 は模範的なものに過ぎない。

#### 【0166】

又、この図には、それぞれの審査担当者が、それぞれ近接したものとのみ直接通信するものとして示されているが、動作の際には、それぞれの審査担当者は、好ましくは、任意

50

のその他の審査担当者と通信できる。例えば、担当窓口 2050 は、調整文書 425 を C F O 2060 に送信できる。又、C F O 2060 は、調整文書 425 を会計部門 2020 に送付できる。

【0167】

審査担当者は、それぞれ、調整文書 425 の個々の承認または拒絶をワークフロー承認プロセッサ 430 に送付できる。それぞれの審査担当者からの個々の承認または拒絶を受領した後に、ワークフロー承認プロセッサ 430 は、図 3 に示されているように、承認データ 345 を販売者 330 に送付する。あるいは、この代わりに、すべての審査担当者が調整を承認する権限を具備していなくてもよい。例えば、特定の審査担当者は、単に、特定の文書を付加し、あるいは、調整文書 425 になんらかの特定のデータを包含するべく、ワークフロー内に含まれていてもよい。既に登録データが販売者の会計システムに送付済みであるため、審査担当者の承認は、調整文書内に含まれている既に紛争状態となっているアイテムに対して発行されるクレジットを得るための許可を付与するものである。

10

【0168】

ワークフロー承認プロセッサ 430 は、調整文書 425 を審査すべき審査担当者を判定し、好ましくは、調整文書を 1 人または複数の審査担当者に対して自動的に回付する。この判定は、販売者 330 によってカスタマイズされた購入者に固有のワークフロー基準に基づいて実行される。調整文書を受領すると、好ましくは、付随しているカスタマイズ可能な基準が、ワークフロー承認プロセッサ 430 内において電子的に保存され、調整文書と付随している。

20

【0169】

次いで、ワークフロー承認プロセッサは、購入者に固有のワークフローに基づいて調整文書を回付する。例えば、単純な購入者に固有のワークフローは、調整文書と与信分析者 2010、次いで、C F O 2020 に送付するように通知できる。この結果、調整文書と与信分析者 2010 に対して伝送できる。与信分析者 2010 が調整を承認すると、与信分析者の承認がワークフロー承認プロセッサ 430 に返送される。ワークフロー承認プロセッサ 430 は、この承認を受領し、次いで、購入者に固有のワークフローをチェックし、さらなる承認が必要であるか否かを判定する。購入者に固有のワークフローに加え、購入者に固有のコードおよび調整の理由コードの組み合わせにより、ワークフローを判定することもできる。

30

【0170】

さらなる承認が必要な場合には、調整文書は、承認のために次の要員に回付されることになる。このケースにおいては、C F O の承認も必要であり、従って、調整文書は、C F O に回付される。

【0171】

逆に、与信分析者 2010 が調整を承認しない場合には、ワークフロー承認プロセッサ 430 は、不承認を受領し、次いで、ワークフロー承認プロセッサ 430 は、調整文書をさらなるアクションのために集金に回す。

【0172】

さらなる承認が不要な場合には、購入者に固有のワークフロー内のすべての要員による調整文書の承認が完了しており、調整を含む購入者の支払が承認されている。

40

【0173】

あるいは、この代わりに、購入者に固有のワークフローは、単に調整文書と関連する購入者を越えた調整文書の分析を含むこともできる。即ち、販売者は、調整文書の回付経路を判定する際に、調整文書からのさらなるデータを考慮するように、ワークフロー承認プロセッサを構成できる。例えば、単一の購入者の場合に、例えば、10,000 ドルなどの特定の閾値を下回る調整については、与信分析者 2010 に回付するようにワークフロー承認プロセッサを構成できる。閾値を上回る調整は、C F O に対して直接回付できる。

【0174】

あるいは、この代わりに、ワークフロー承認プロセッサは、グローバルな閾値を上回る

50



すべての購入者のすべての調整が審査担当者の異なる組に自動的に回付されるように、すべての購入者用のグローバルな閾値を実装することもできる。例えば、100,000ドルを上回るすべての調整を販売管理者に直接回付できる。

#### 【0175】

調整の金額に基づいた調整文書の回付に加え、ワークフロー承認プロセッサ430は、例えば、調整文書425の顧客順守様式例900の販売員情報、注文番号、請求書合計、控除金額、合計割合金額、影響が及ぶ在庫レコードインジケータ、及び/又は不順守理由インジケータのいずれかをチェックするカスタマイズ可能な基準を具備することにより、調整文書の回付を支援することもできる。

#### 【0176】

ワークフロー承認プロセッサ430は、カスタマイズ可能な基準と調整文書内の情報の比較によって判定されるさらなる審査担当者に対して調整文書425を送付することもできる。例えば、ワークフロー承認プロセッサ430のカスタマイズ可能な基準は、顧客順守様式例900の合計割合金額をチェックすることもできる。カスタマイズ可能な基準は、調整文書425の合計割合金額が、例えば、20%などの所与の金額を上回っている場合に、調整文書のCFO2060への送付を必要とするものであってよい。図9の顧客順守様式例900と比較された場合に、ワークフロー承認プロセッサ430の基準により、合計割合金額が20%を下回っていることを判定できる。この結果、ワークフロー承認プロセッサ430は、調整文書425をCFO2060に送信しなくてもよい。但し、すべての文書が1つの特定の請求書を参照しているわけではないため、すべての調整文書が割

10

20

#### 【0177】

ワークフロー承認プロセッサ430は、調整文書425を審査すべき審査担当者を判定した後に、選択された審査担当者のそれぞれに対して調整文書425を送信する。例えば、ワークフロー承認プロセッサ430は、与信分析者2010、業務部門2030、CFO2060、および販売部門2080は、調整文書425を審査する必要があるが、会計部門2020、業務審査担当者2040、担当窓口2050、および輸送部門2080は、調整文書425を審査する必要がないと判定できる。この場合には、ワークフロー承認プロセッサ430は、与信分析者2010、業務部門2030、CFO2060、および販売部門2080にのみ、調整文書425を送付することになる。

30

#### 【0178】

あるいは、この代わりに、複数の要員が審査し、同一の調整文書に対して異なる情報を保存するべく試みることに伴う問題点を販売者が具備する可能性もある。例えば、調整の背景となっているオリジナルの理由がもはや有効ではない場合が、これに該当しよう。この場合には、調整文書を再分類する必要があるとあり、次いで、審査担当者の新しいグループの全員に対する送信が必要となる。この結果、フロープロセスは、一度に1人の審査担当者のみが必要な情報を取得し、次いで、調整文書を次の審査担当者に回付するように、調整文書を回付できる。

#### 【0179】

それぞれの審査担当者が調整文書425を受領したら、審査担当者は、調整文書425内に含まれている情報を審査する。次いで、それぞれの審査担当者は、調整文書425を承認、拒絶、またはさらなる審査のために回付する。調整文書の審査担当者の承認および拒絶は、主にそれぞれの審査担当者の個々の基準に基づいている。例えば、与信分析者2010が、自身の基準に基づいて、調整文書425が与信分析者2010の基準を満足していないと判定した場合には、与信分析者2010は、調整文書425を拒絶できる。逆に、調整文書425が与信分析者2010の基準を満足している場合には、与信分析者2010は、調整文書425を承認できる。

40

#### 【0180】

調整文書425を受領したそれぞれの審査担当者は、調整文書425を審査し、これを承認、部分承認、拒絶するか、またはさらなる審査担当者に対して回付する。次いで、そ

50

れぞれの審査担当者は、調整文書 4 2 5 の承認または拒絶をワークフロー承認プロセッサ 4 3 0 に送付する。あるいは、この代わりに、第 1 審査担当者による評価が完了した際に、調整文書 4 2 5 を次の審査担当者に直接送付することもできる。あるいは、この代わりに、審査担当者は、調整文書のスケジュールされているフローを中断し、現在の審査担当者によって指定された特定の新しい審査担当者に対して調整文書を直接送付することもできる。例えば、担当窓口が調整文書を審査している場合に、調整文書は、担当窓口の審査が完了したら、販売部門に伝達されるようにスケジュールできる。しかしながら、担当窓口は、通常の手順を取り消し、例えば、調整文書を C F O に直接送付するように決定できる。

#### 【 0 1 8 1 】

10

一実施例においては、審査担当者が調整を拒絶した場合には、ワークフロープロセッサは、さらなる処理のために調整文書を集金に回す。すべての審査担当者が調整を承認した場合には、調整が購入者の支払に対して適用され、購入者の調整が承認されて貸方伝票が送信される。即ち、好ましくは、購入者から送付された金額が即座に登録されることになる。調整または控除が後から承認された場合には、貸方伝票が販売者のシステムに送信されて支払不足が相殺される。控除が拒絶された場合には、不足額が口座に保持され、問題が集金に回される。

#### 【 0 1 8 2 】

別の実施例においては、調整文書は、以前の審査担当者が調整を承認または拒絶したか否かとは無関係に、1 人または複数の審査担当者に対して回付できる。例えば、調整文書は、第 1 の審査担当者によって拒絶され得るが、この場合にも、第 2 の審査担当者に回付できる。そして、第 2 の審査担当者は、調整文書の拒絶を確認または逆転できる。例えば、与信分析者 2 0 1 0、担当窓口 2 0 5 0、および販売部門 2 0 7 0 が、いずれも、それぞれの審査のために調整文書 4 2 5 を受領し、販売分析者 2 0 1 0 と販売部門 2 0 7 0 の両方が、調整文書 4 2 5 を承認したが、担当窓口 2 0 5 0 が調整文書 4 2 5 を拒絶した場合には、ワークフロー承認プロセッサ 4 3 0 は、調整文書 4 2 5 を拒絶できる。

20

#### 【 0 1 8 3 】

ワークフロー承認プロセッサ 4 3 0 が調整文書 4 2 5 を承認するべきであると判定した場合には、ワークフロー承認プロセッサ 4 3 0 は、調整文書 4 2 5 が請求金額の控除または過払いに対する返金を要求しているか否かを判定できる。ワークフロー承認プロセッサ 4 3 0 が、調整文書 4 2 5 が過払いに対する返金を求めていると判定した場合には、ワークフロー承認プロセッサ 4 3 0 は、登録データ 3 4 5 を生成できる。登録データ 3 4 5 は、過払いの金額を有する請求書を生成する指示を包含できる。

30

#### 【 0 1 8 4 】

一方、ワークフロー承認プロセッサ 4 3 0 が、調整文書 4 2 5 が請求書金額の控除を要求していると判定した場合には、ワークフロー承認プロセッサ 4 3 0 は、購入者 3 1 0 の請求書金額を控除すべき金額の貸方伝票を含むことができる（これは、既に控除されており、4 2 5 文書は、そのように生成されている。又、これは、1 つの特定の請求書番号を常に参照するものではない）。

#### 【 0 1 8 5 】

40

逆に、ワークフロー承認プロセッサ 4 3 0 が、調整文書 4 2 5 を拒絶するべきであると判定した場合には、ワークフロー承認プロセッサ 4 3 0 は、調整文書を販売者の集金部門に回し、集金プロセスを開始できる。集金プロセスとは、未解決の請求書上の支払期日を超過した資金を集金するプロセスである。このようにして、ワークフロー承認プロセッサは、購入者 3 1 0 が販売者 3 3 0 の商品に対して販売者 3 3 0 にまだ支払っていない金額（即ち、認可されていない控除）を集金するための作業を開始できる。

#### 【 0 1 8 6 】

あるいは、この代わりに、ワークフロー承認プロセスにおいて、審査担当者は、カスタマイズ可能な許容値に基づいて調整文書 4 2 5 を承認または拒絶することもできる。例えば、第 1 実施例においては、単一の審査担当者が調整文書 4 2 5 を拒絶した結果、ワーク

50

フロー承認プロセッサ 430 が調整文書 425 を拒絶できる。しかしながら、代替実施例においては、審査担当者による調整文書 425 の 1 つまたは複数の拒絶に対してより大きな許容値を許容するように、ワークフロー承認プロセッサ 430 をカスタマイズできる。この結果、少なくとも審査担当者の過半数が調整文書 425 を拒絶した場合にのみ調整文書 425 を拒絶するように、ワークフロー承認プロセッサ 430 をカスタマイズできる。あるいは、この代わりに、審査担当者の承認に対する審査担当者の拒絶の比率が所与の値を上回った場合にのみ、調整文書 425 を拒絶するように、ワークフロー承認プロセッサ 430 をカスタマイズすることもできる。

#### 【0187】

あるいは、この代わりに、ワークフローの一部として含まれている任意の要員が任意のポイントにおいて調整文書を拒絶できるようにすることもできる。但し、最終承認者は、1 人だけ存在していることが好ましい。このようなシステムによれば、調整の拒絶によって集金に時間を要することにならないように、審査担当者がすべてのものを承認してしまふことを防止できる。

#### 【0188】

図 21 は、審査担当者による承認を待っているすべての未解決の調整を要約した審査担当者用の模範的なタスクリスト 2100 を示している。タスクリスト 2100 は、複数の未解決の調整または紛争 2105、審査担当者名 2110、紛争理由コード 2115、調整番号 2120、顧客名 2125、顧客番号 2130、請求書 / 参照番号 2135、請求書日付（これは、好ましくは、その調整が生成された日付である）2140、および締切期日 2145 を含んでいる。締切期日は、好ましくは、販売者が調整の解決を予定している販売者が設定した日付である。例えば、販売者は、調整の解決のために 30 日の内部締切期日を設定できる。あるいは、この代わりに、締切期日 2145 を除去するか、または、最初の支払を受領した受領日付に変更することもできる。

#### 【0189】

又、タスクリスト 2100 は、未解決の調整の合計通貨金額 2150 および調整経過時間列 2155 をも含んでいる。タスクリスト 2100 の内容は、好ましくは、特定の審査担当者に割り当てられている承認プロセッサ 430 内の未解決の要素を表示している。又、タスクリストの内容は、好ましくは、ワークフロー承認プロセッサと通信状態において稼働しているコンピュータアプリケーションによって生成される。

#### 【0190】

タスクリスト 2100 の外観および内容は、好ましくは、自由に構成できる。例えば、タスクリストは、顧客識別子、調整の大きさ、調整の経過時間、調整の割合、およびこれらに類似のグループ分けなどのいくつかのユーザー選択可能なパラメータに基づいて、グループ分けしてその内容を表示するべく容易に再構成できる。

#### 【0191】

タスクリスト 2100 は、承認を待っているもの以外の調整も包含できる。例えば、タスクリストは、分類、リサーチ、承認、審査を待っているアイテムや、販売者が利用可能なその他の任意の状態コードを包含できる。又、調整の審査に伴って、調節を再分類することもできる。例えば、第 1 の審査担当者が、調整を第 2 の審査担当者に伝達したとしよう。そして、第 2 の審査担当者が、誤ったタイプの調整様式が使用されていると判定したとしよう。この場合には、第 2 の審査担当者は、調整様式のタイプを変更し、ワークフローの設定にのみ従って、さらなる審査のために第 1 の審査担当者に、またはそれ以外の要員に修正済みの調整様式を返却できる。

#### 【0192】

動作の際には、複数の未解決の調整 2105 が、承認、拒絶、部分承認、またはさらなる審査のために審査担当者 2110 に回付される。審査担当者 2110 は、顧客請求書データ、締切期日、または未解決の残高などの列基準 2115 ~ 2155 のいずれかにより、未解決の調整 2105 をソートできる。

#### 【0193】

図 2 1 においては、審査担当者 2 1 1 0 は、紛争理由コード 2 1 1 5 により、未解決の調整 2 1 0 5 のソートを完了している。前述のように、紛争理由コードのそれぞれを図 9 ~ 図 1 9 の調整文書の 1 つと付随してできる。あるいは、この代わりに、紛争コードは、その他の販売者が選択した状態となるように設定することもできる。又、それぞれの紛争理由コードごとに、紛争理由コードごとの合計ドル金額 2 1 6 0 が示されている。

【 0 1 9 4 】

調整文書が審査担当者 2 1 1 0 に回付され、要約シート 2 1 0 0 として編成されると、審査担当者 2 1 1 0 は、未解決の紛争 2 1 0 5 のいずれかを単にクリックすることにより、その未解決の紛争と関連する調整文書を表示できる。又、前述のように、調整文書のそれぞれは、好ましくは、未解決の調整 2 1 0 5 の承認、拒絶、部分承認、またはさらなる回付を行うために審査担当者 2 1 1 0 が必要としているすべての関係するデータ及び / 又は読み取られた画像を含んでいる。

10

【 0 1 9 5 】

この結果、好ましくは、審査担当者 2 1 1 0 は、迅速であって相対的に容易な方式で、すべての未解決の調整 2 1 0 5 を解決するのに必要なすべての情報を取得する。支払に關係するすべての情報が審査担当者用に既に取り纏められているため、審査担当者 2 1 1 0 が情報をサーチし、異なるシステムから情報を取得する必要はない。

【 0 1 9 6 】

逆に、いくつかの状況においては、タスクリストを中間審査担当者に提供することにより、中間審査担当者が所望の文書によってタスクリスト上の調整の中の 1 つまたは複数のものを更新できるようにすることもできる。次いで、更新済みの調整を評価のために審査担当者に伝達できる。

20

【 0 1 9 7 】

又、審査担当者が調整を承認したが、異なる審査担当者によるさらなる審査が通知された場合には、調整文書は、単に第 1 の審査担当者のタスクリスト 2 1 0 0 から第 2 の審査担当者の要約シートに移動することになる。例えば、第 1 の審査担当者がその審査を完了すると、第 1 の審査担当者は、調整を第 2 の審査担当者に送付できる。この結果、第 1 審査担当者の要約シートから第 2 審査担当者の要約シートへの調整文書の電子的な転送には、転送の遅延が伴わず、審査担当者間の調整文書の転送の際の情報の消失が回避される。この結果、調整文書の回付が低速であって、困難であり、且つ、しばしば、回付プロセスにおける必要な情報の消失を伴っている従来技術によるシステムの問題点が除去される。

30

【 0 1 9 8 】

あるいは、この代わりに、第 1 の審査担当者のタスクリストから第 2 審査担当者のタスクリストに移動する代わりに、調整の状態を、例えば、単に、「未処理」から、「承認済み」、「未承認」、またはなんらかのその他の状態コードに変更することもできる。

【 0 1 9 9 】

図 2 3 は、図 9 ~ 1 9 の調整文書などの調整文書を概要的な表現 2 3 0 0 で表す。調整文書 2 3 0 0 は、調整状態制御 2 3 0 5、ヘッダ情報 2 3 1 0、状態情報 2 3 2 0、顧客情報 2 3 2 5、請求書 / 借方情報 2 3 3 5、追加情報 2 3 4 0、メモ 2 3 6 0、編集履歴 2 3 7 0、ワークフローデータ 2 3 8 0、添付ファイル制御 2 3 6 5、および添付ファイル 2 3 7 0 を含んでいる。

40

【 0 2 0 0 】

前述のように、調整文書内に含まれている情報の実際のアイテムは、いくつかのレベルにおいて設定できる。例えば、販売者は、特定タイプの様式用に既定の外観および情報コンテンツを設定できる。又、顧客ごとの既定値を利用して販売者に固有の既定値を変更することもできる。又、調整文書のコンテンツは、好ましくは、審査担当者によって微調整可能であり、調整文書内に表示される情報のアイテムは、好ましくは、審査担当者によって動的に変更できる。尚、この概略的な調整文書 2 3 0 0 は、好ましくは調整文書のコンテンツを構成する情報の一般的なカテゴリを示している。

50

## 【0201】

まず、調整状態制御2305との関連においては、審査担当者は、調整状態制御2305とやり取りし、調整文書の状態を変更できる。例えば、調整状態制御2305は、審査担当者が選択可能な調整文書の様々な状態を表す複数のボタンを包含できる。

## 【0202】

ヘッダ情報2310は、好ましくは、調整を要求している会社の名前、調整のカテゴリ、調整文書の識別番号、および紛争フラグなどの調整文書に係する基本的な情報を含んでいる。

## 【0203】

状態情報2320は、好ましくは、例えば、承認済み、部分承認済み、拒絶済み、または、承認待ちなどの調整文書の現在の状態を示している。顧客情報2325は、例えば、顧客のコンタクト情報及び/又は顧客の割引などの顧客に固有の会計情報などの顧客に係する情報を含んでいる。 10

## 【0204】

請求書/借方情報2335は、顧客と紛争になっている請求書に関する情報を含んでいる。例えば、請求書/借方情報2335は、好ましくは、請求書の日付および金額、送付された商品のリスト、並びに、損傷した商品及び/又は受領されなかった商品に関する（購入者から提供された）任意の情報を包含できる。

## 【0205】

追加情報2340は、審査担当者によって自由に設定可能であり、審査担当者が調整文書内に内蔵することを選択した追加データを包含できる。メモ2360は、例えば、販売者の要求されている調整に関連する1人の審査担当者から次の審査担当者へのメモを含むことができる。編集履歴2370は、好ましくは、その調整文書に発生したすべての状態変化のリストを含んでいる。ワークフローデータ2380は、好ましくは、その調整文書を審査したすべての審査担当者のリストを含んでいる。 20

## 【0206】

添付ファイル制御2365は、好ましくは、審査担当者が外部ファイルを調整文書に容易に添付できるようにするインターフェイスである。添付されたファイル自体は、添付ファイル2367として表されている。

## 【0207】

従って、本発明の好適な実施例は、自動販売支払処理および例外管理ソリューションを提供している。この自動ソリューションは、販売者が設定した購入者に固有のビジネス規則の組に従って多数の調整を迅速に処理できる。従って、この自動ソリューションは、大多数の調整を解決するのに従来必要とされている時間と作業を劇的に低減できる。この結果、販売者は、労働力を極小化し、且つ、多数の調整を処理する速度を極大化することによって大きな節約を実現できる。 30

## 【0208】

又、好適な実施例においては、支払のマッチング、ビジネス規則、およびワークフローが、いずれも、金融機関を通じて提供されている。金融機関の中には、現金による支払を自動的に解決するべく試みているものも存在しているが、販売者から受領したデータを支払の解決プロセス内に直接一体化している金融機関は存在しない。 40

## 【0209】

又、本出願においては、「購入者」という用語を使用しているが、実際の購入者は、彼らの支払活動の一部またはすべてを第三者にアウトソーシング可能であり、あるいは、サードパーティによってホスティングまたは提供される様々な活動を具備することもあることを認識されたい。例えば、購入者は、文書の画像化をアウトソーシングできる。「購入者」という用語は、代理店、購入グループ、独立したサードパーティ、フランチャイズ加盟店、運送業者、または購入プロセスに関与するその他のエンティティを含む任意の支払を実行するエンティティを含むべく広範な意味を有している。

## 【0210】

同様に、本明細書においては、「販売者」という用語も使用されているが、これも、実際には、サードパーティ、またはホスティングされたアプリケーション、またはその他の構成表すことができる。従って、「販売者」という用語は、商品またはサービスの支払を受領する任意のエンティティを含むべく、広範な意味を有している。

【0211】

又、前述のように、本支払および調整管理アプリケーションの実施例は、様々な実装のいずれかにおいて供給できる。例えば、管理アプリケーションは、金融機関にインストールしたり、販売者によってホスティングされたり、サードパーティのプロバイダにアウトソーシングされたり、あるいは、販売者にインストールしたりすることができる。

【0212】

本実施例は、まず、XXXXに出願された「System And Method For Automated Incoming Payment And Invoice Reconciliation」という名称の米国特許出願第XX/XXX, XXX号明細書に更に記述されているシステムなどの受領したすべての支払を請求書とマッチングさせるべく試みるシステムにおいて最も有用であろう（この出願の内容は、本引用により、そのすべてが本明細書に包含される）。そして、請求書マッチングシステムによって直接的にマッチング不可能な受領された請求書は、XXXXに出願された「System And Method For Automated Payment And Adjustment Processing」という名称の米国特許出願第XX/XXX, XXX号明細書に更に記述されている自動支払処理および例外管理システムに回付できる（この出願の内容は、本引用により、そのすべてが本明細書に包含される）。そして、最終的に、自動支払処理および例外管理システムが購入者の調整を自動的に処理できない場合には、前述のように、調整文書を生成し、承認のために要員に回付できる。

【0213】

以上、本発明の特定の要素、実施例、およびアプリケーションについて図示および説明した。しかしながら、当業者であれば、以上の開示内容に鑑み、変更を加えることができるため、本発明は、これらに限定されるものではないことを理解されたい。従って、添付の請求項は、そのような変更をも含んでおり、本発明の精神および範囲内に属するそれらの特徴をも包含するものと考えられたい。

【図面の簡単な説明】

【0214】

【図1】従来技術による商品購入の代表的なトランザクションを示す図である。

【図2】商品を販売するトランザクションを処理する代表的なワークフローを示す図である。

【図3】本発明の一実施例による自動支払処理および例外管理システムを示す図である。

【図4】図3の調整管理アプリケーションの一実施例を更に詳細に示す図である。

【図5】支払データ内に包含可能な情報源のいくつかのタイプの一例を示す図である。

【図6】本発明の一実施例によるビジネスデータフィルタの動作のフローチャートを示す図である。

【図7】調整文書生成器による調整文書の生成および回付を実現するべく調整文書生成器が受領可能な購入者固有情報の一例を示す図である。

【図8】調整文書内に内蔵する様々な模範的な文書およびその他のアイテムを示す図である。

【図9】本発明の一実施例による顧客順守様式の例を示す図である。

【図10】本発明の一実施例による損傷様式の例を示す図である。

【図11】本発明の一実施例による割引様式の例を示す図である。

【図12】本発明の一実施例による運賃様式の例を示す図である。

【図13】本発明の一実施例によるマーケティング様式の例を示す図である。

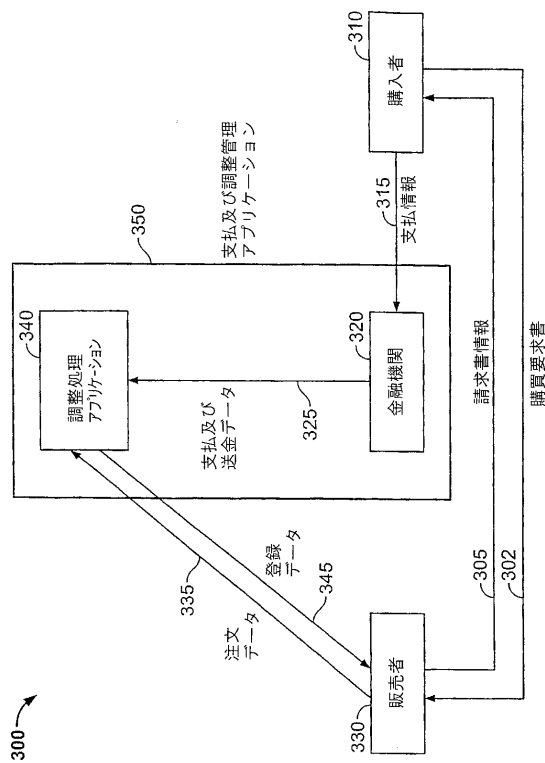
【図14】本発明の一実施例によるその他様式の例を示す図である。

【図15】本発明の一実施例による価格様式の例を示す図である。

【図16】本発明の一実施例による数量様式の例を示す図である。



【図 3】



【図 4】

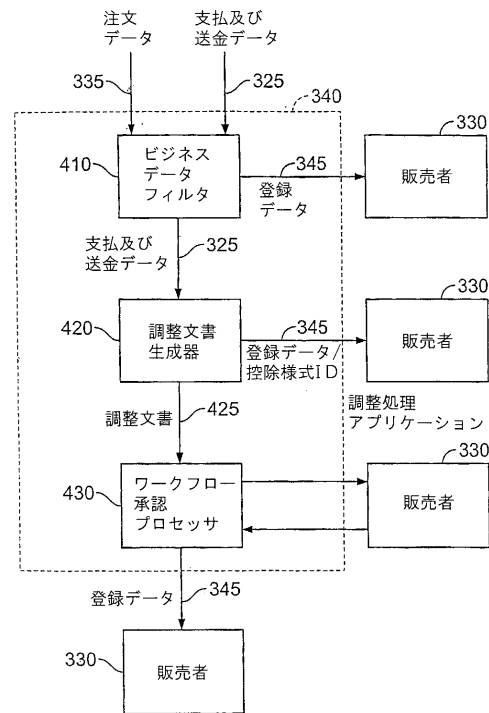


FIG. 4

【図 5】

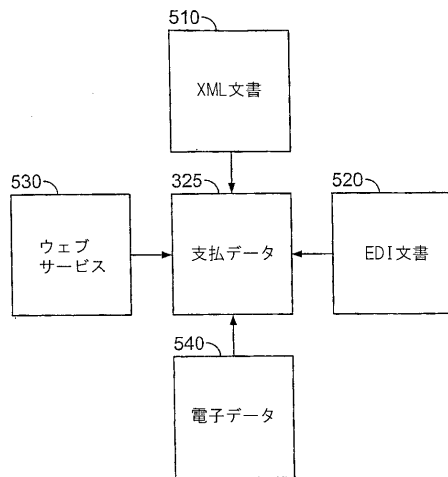


FIG. 5

【図 6】

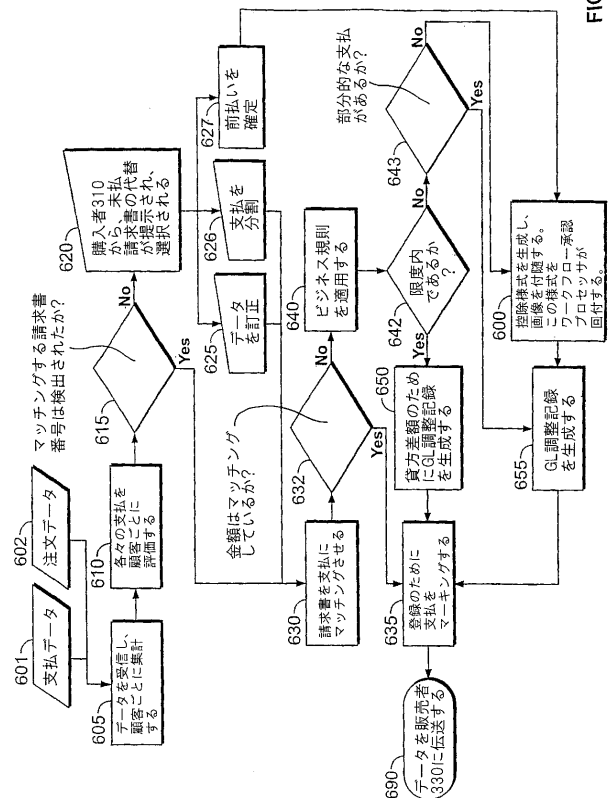


FIG. 6



【図 7】

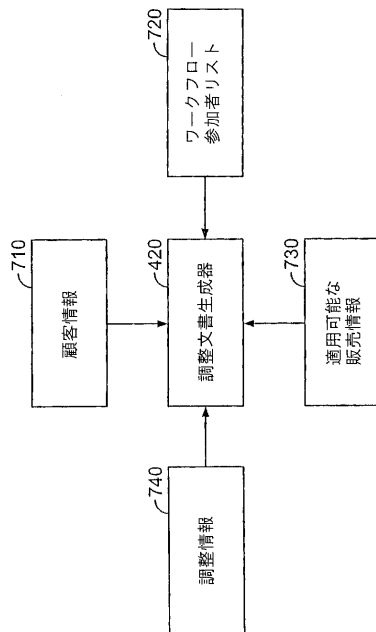


FIG. 7

【図 8】

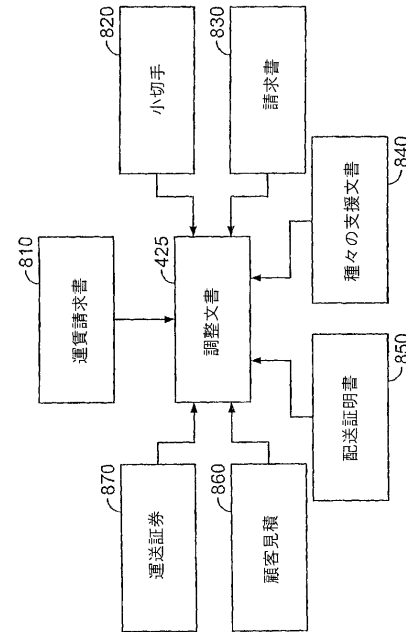


FIG. 8

【図 9】

FIG. 9

【図 10】

FIG. 10

【 図 1 1 】

<input type="button" value="Print"/> <input type="button" value="Print With Attachments"/>		<input type="button" value="New Company"/>																																																																																																																																																											
<b>Sales Adjustment Request Form</b> Discount SARPS DUES 158 Dispute Flag D																																																																																																																																																													
<b>Self Redclassified Successfully, Thu Aug 21 08:57:42 CDT 2003</b>																																																																																																																																																													
Inflation:	John Requirer	Reviewed:	John Doe																																																																																																																																																										
Inflation Date:	6/21/2003	Return Date:	6/21/2003																																																																																																																																																										
Status:	Send for Review	Description:																																																																																																																																																											
Customer Information:		Salesman Number - Name:																																																																																																																																																											
Emp No:	12345	006 - John Sales																																																																																																																																																											
Customer Name:	Toot Company	Credit Region - Analyst:																																																																																																																																																											
Address:	123 Main St.	1 - John Credit																																																																																																																																																											
City State & Zip:	Ashville NC, 28805-1041																																																																																																																																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> <th>10</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Ref#</td> <td>123456</td> <td>8040728</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Inv#</td> <td>123455</td> <td>123456</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Date</td> <td>03/28/2003</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Order</td> <td>123455</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Total</td> <td>17280.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td>Terms</td> <td>3% 90 Days</td> <td>Net 91</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>P.O.</td> <td>Art 4009</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Decl</td> <td>\$18.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> <td>0.00</td> </tr> <tr> <td>Total%</td> <td>3.00%</td> <td>0.00%</td> <td>0.00%</td> <td>0.00%</td> <td>0.00%</td> <td>0.00%</td> <td>0.00%</td> <td>0.00%</td> <td>0.00%</td> <td>0.00%</td> </tr> <tr> <td>Invoice</td> <td>Invoice</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>INCL</td> <td>INCL</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Check#</td> <td>Check</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>P.D.#</td> <td>2502</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	Ref#	123456	8040728									Inv#	123455	123456									Date	03/28/2003										Order	123455										Total	17280.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	Terms	3% 90 Days	Net 91									P.O.	Art 4009										Decl	\$18.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	Total%	3.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	Invoice	Invoice										INCL	INCL										Check#	Check										P.D.#	2502									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																																																																																																																																																			
Ref#	123456	8040728																																																																																																																																																											
Inv#	123455	123456																																																																																																																																																											
Date	03/28/2003																																																																																																																																																												
Order	123455																																																																																																																																																												
Total	17280.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00																																																																																																																																																			
Terms	3% 90 Days	Net 91																																																																																																																																																											
P.O.	Art 4009																																																																																																																																																												
Decl	\$18.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00																																																																																																																																																			
Total%	3.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%																																																																																																																																																			
Invoice	Invoice																																																																																																																																																												
INCL	INCL																																																																																																																																																												
Check#	Check																																																																																																																																																												
P.D.#	2502																																																																																																																																																												
Total Adjustments:		\$915.00 3.00%																																																																																																																																																											
Approved Adj:		\$5.00 0.00%																																																																																																																																																											
Deducted Adj:		\$0.00 0.00%																																																																																																																																																											
Check Number:		123456																																																																																																																																																											
Batch Number:		12345																																																																																																																																																											
Deduct Month Number:		723																																																																																																																																																											
Miscellaneous Attachments:		<input type="button" value="E-Attach Miscellaneous"/>																																																																																																																																																											
Prelim Approval:		<input type="button" value="E-Attach PDF"/>																																																																																																																																																											
Check ID:		1234444																																																																																																																																																											
Self Notes:		<input type="text"/>																																																																																																																																																											
History Self Notes:		<input type="text"/>																																																																																																																																																											
<input type="button" value="Final Approver"/>																																																																																																																																																													
Final Approver: John Approval		Status:																																																																																																																																																											
<input type="button" value="Approve or Deny"/> <input type="button" value="Send For Review"/>																																																																																																																																																													
<input type="button" value="Reviewers"/>																																																																																																																																																													
Reviewers: John Reviewer		Status:																																																																																																																																																											
<input type="button" value="ASAP Comments"/>																																																																																																																																																													
<input type="button" value="Edit History"/>																																																																																																																																																													

FIG. 11

FIG. 11

【 図 1 2 】

<input type="button" value="Print"/> <input type="button" value="Print With Attachments"/> <input checked="" type="button" value="Add Document"/> <input type="button" value="Close"/>																																				
<b>New Company</b> <b>Sales Adjustment Request Form</b> <b>Freight</b> <b>SA209 T04530</b> <b>Dispute Flag 1</b>																																				
<b>Serf Redclassified Successfully, Wed Jul 16 11:33:36 CDT 2003</b>																																				
1215	<b>Initiator:</b> John Requester <b>Revision Date:</b> 07/07/2003 <b>Status:</b> Reviewed	<b>Reviewer:</b> John Doe <b>Return Date:</b> 7/16/2003 <b>Dispute:</b>																																		
<b>Customer Information:</b> <b>Bill To Number:</b> 12345 <b>Customer Name:</b> Best Company <b>Address:</b> 123 Main St <b>City State &amp; Zip:</b> North Brunswick NJ, 07205		<b>Salesman Number - Mailer:</b> 015 - John Sales <b>Credit Review - Analyst:</b> 1 - John Credit																																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;"></td> <td style="text-align: center;"><b>Use this column to show origin of the Serf</b></td> </tr> <tr> <td><b>Reference #</b></td> <td>123456 000023</td> </tr> <tr> <td><b>Invoice #</b></td> <td>123456 000000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>This Invoice For Wrong Bill To 09006 III</td> </tr> <tr> <td><b>Date</b></td> <td>04/26/2002</td> </tr> <tr> <td><b>Charge</b></td> <td>123456</td> </tr> <tr> <td><b>Total</b></td> <td>10791.41 0.00</td> </tr> <tr> <td><b>Terms</b></td> <td>Finx</td> </tr> <tr> <td><b>Billed</b></td> <td>0.00 0.00</td> </tr> <tr> <td><b>Paid</b></td> <td>0.00 0.00</td> </tr> <tr> <td><b>P.O.</b></td> <td>None</td> </tr> <tr> <td><b>Due</b></td> <td>442.91 0.00</td> </tr> <tr> <td><b>Tax(es)</b></td> <td>4.10% 0.00%</td> </tr> <tr> <td><b>Invoice</b></td> <td></td> </tr> <tr> <td><b>B.O.I.</b></td> <td>B.O.I.</td> </tr> <tr> <td><b>Check</b></td> <td>Check</td> </tr> <tr> <td><b>P.O.B.</b></td> <td>610.3</td> </tr> </table>			<b>Use this column to show origin of the Serf</b>	<b>Reference #</b>	123456 000023	<b>Invoice #</b>	123456 000000		This Invoice For Wrong Bill To 09006 III	<b>Date</b>	04/26/2002	<b>Charge</b>	123456	<b>Total</b>	10791.41 0.00	<b>Terms</b>	Finx	<b>Billed</b>	0.00 0.00	<b>Paid</b>	0.00 0.00	<b>P.O.</b>	None	<b>Due</b>	442.91 0.00	<b>Tax(es)</b>	4.10% 0.00%	<b>Invoice</b>		<b>B.O.I.</b>	B.O.I.	<b>Check</b>	Check	<b>P.O.B.</b>	610.3	
	<b>Use this column to show origin of the Serf</b>																																			
<b>Reference #</b>	123456 000023																																			
<b>Invoice #</b>	123456 000000																																			
	This Invoice For Wrong Bill To 09006 III																																			
<b>Date</b>	04/26/2002																																			
<b>Charge</b>	123456																																			
<b>Total</b>	10791.41 0.00																																			
<b>Terms</b>	Finx																																			
<b>Billed</b>	0.00 0.00																																			
<b>Paid</b>	0.00 0.00																																			
<b>P.O.</b>	None																																			
<b>Due</b>	442.91 0.00																																			
<b>Tax(es)</b>	4.10% 0.00%																																			
<b>Invoice</b>																																				
<b>B.O.I.</b>	B.O.I.																																			
<b>Check</b>	Check																																			
<b>P.O.B.</b>	610.3																																			
1235																																				
1240	<b>Total Adjustments</b> \$442.91 4.10% <b>Approved Adj.</b> \$0.00 0.01% <b>Current Adj.</b> \$0.00 0.00% <b>Check Number:</b> 12345 <b>Batch Number:</b> 12345 <b>Dutch Mouse Number:</b> 123	<b>GR Alpha Code:</b> <b>DEDUCTIONS:</b> <b>Inventory Wastage Adjusted:</b> <b>Roe Inventory:</b> <b>Freight Term:</b> <b>Fps</b>																																		
1245																																				
1250																																				
1255																																				
1265	<b>Customer Code:</b> Get Customer Code <b>Warehouse Warehouse:</b> C-Adachi Warehouse <b>Check ID:</b> 1234444																																			
1270	<b>Serf Notes:</b>																																			
1275	<b>History Serf Notes:</b>																																			
1280	<input checked="" type="checkbox"/> <b>Credit Analyst</b> <b>Credit Analyst:</b> John Credit <b>Status:</b> <input checked="" type="checkbox"/> <b>Reviews</b> <b>Reviewer:</b> John Reviewer <b>Status:</b> <input checked="" type="checkbox"/> <b>Final Approver</b> <b>Final Approver:</b> John Approval <b>Status:</b>																																			
<b>AD400 Comments</b> (400-Approved)																																				

FIG. 12

【 図 1 3 】

[illegible]

FIG. 13

【 図 1 4 】

<div style="display: flex; justify-content: space-between; font-size: 0.8em;"> <span>Print</span> <span>Print With Attachments</span> <span>Edit Document</span> <span>Close</span> <span>ReCreateSarf</span> </div>			
<p><b>New Company</b>  <b>Sales Adjustment Request Form</b>  <b>Miscellaneous</b>  <b>SARF# WJ42189</b>  <b>Discount Flag N</b></p>			
<p><b>Sarf Created Successfully Thu Aug 21 06:34:20 CDT 2003</b></p>			
<p><b>Initiator:</b> John Requestor  <b>Initiation Date:</b> 08/21/2003  <b>Status:</b> Send for Review</p>	<p><b>Reviewer:</b> John Doe  <b>Return Date:</b> 8/21/2003  <b>Description:</b></p>		
<p><b>Customer Information:</b></p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;"> <p><b>Bill To Number:</b> 123456  <b>Customer Name:</b> Test Company  <b>Address:</b> 123 Main St.  <b>City State &amp; Zip:</b> Brandenburg KY, 40108-0547</p> </td> <td style="width: 50%;"> <p><b>Salesman Number - Name:</b>  100 - John Sales  <b>Credit Region - Analyst:</b>  1 - John Credit</p> </td> </tr> </table>		<p><b>Bill To Number:</b> 123456  <b>Customer Name:</b> Test Company  <b>Address:</b> 123 Main St.  <b>City State &amp; Zip:</b> Brandenburg KY, 40108-0547</p>	<p><b>Salesman Number - Name:</b>  100 - John Sales  <b>Credit Region - Analyst:</b>  1 - John Credit</p>
<p><b>Bill To Number:</b> 123456  <b>Customer Name:</b> Test Company  <b>Address:</b> 123 Main St.  <b>City State &amp; Zip:</b> Brandenburg KY, 40108-0547</p>	<p><b>Salesman Number - Name:</b>  100 - John Sales  <b>Credit Region - Analyst:</b>  1 - John Credit</p>		
<table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;"> <p><b>Reference #</b> 0020985  <b>Invoice #</b> 123456  <b>This Invoice For Wrong Bill To</b> 063000 III  <b>Order</b> 123456  <b>Debit Date</b> 07/11/2003  <b>Check ID</b> 1234444  <b>Invoice Total</b> \$6328.10  <b>ProdPayment</b> \$74.80  <b>Total%</b> 1.20%  <b>Check</b> No Image  <b>Invoice</b> Invoice  <b>B.O.L.</b> B.O.L.</p> </td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> </table>		<p><b>Reference #</b> 0020985  <b>Invoice #</b> 123456  <b>This Invoice For Wrong Bill To</b> 063000 III  <b>Order</b> 123456  <b>Debit Date</b> 07/11/2003  <b>Check ID</b> 1234444  <b>Invoice Total</b> \$6328.10  <b>ProdPayment</b> \$74.80  <b>Total%</b> 1.20%  <b>Check</b> No Image  <b>Invoice</b> Invoice  <b>B.O.L.</b> B.O.L.</p>	
<p><b>Reference #</b> 0020985  <b>Invoice #</b> 123456  <b>This Invoice For Wrong Bill To</b> 063000 III  <b>Order</b> 123456  <b>Debit Date</b> 07/11/2003  <b>Check ID</b> 1234444  <b>Invoice Total</b> \$6328.10  <b>ProdPayment</b> \$74.80  <b>Total%</b> 1.20%  <b>Check</b> No Image  <b>Invoice</b> Invoice  <b>B.O.L.</b> B.O.L.</p>			
<table style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;"> <p><b>Total Adjustments</b> \$674.60 1.20%  <b>Approved Adj.</b> \$6.00 0.00%  <b>Declined Adj.</b> \$6.00 0.00%  <b>Check Number</b> 123456  <b>Batch Number</b> 12345  <b>Debit Memo Number</b> 123</p> </td> <td style="width: 50%;"> <p><b>OR, Alpha Code:</b>  <b>DEDUCTION</b>  <b>Inventory Records Affected:</b>  Non Inventory  <b>CM Payment Terms</b>  Net 30 Days</p> </td> </tr> </table>		<p><b>Total Adjustments</b> \$674.60 1.20%  <b>Approved Adj.</b> \$6.00 0.00%  <b>Declined Adj.</b> \$6.00 0.00%  <b>Check Number</b> 123456  <b>Batch Number</b> 12345  <b>Debit Memo Number</b> 123</p>	<p><b>OR, Alpha Code:</b>  <b>DEDUCTION</b>  <b>Inventory Records Affected:</b>  Non Inventory  <b>CM Payment Terms</b>  Net 30 Days</p>
<p><b>Total Adjustments</b> \$674.60 1.20%  <b>Approved Adj.</b> \$6.00 0.00%  <b>Declined Adj.</b> \$6.00 0.00%  <b>Check Number</b> 123456  <b>Batch Number</b> 12345  <b>Debit Memo Number</b> 123</p>	<p><b>OR, Alpha Code:</b>  <b>DEDUCTION</b>  <b>Inventory Records Affected:</b>  Non Inventory  <b>CM Payment Terms</b>  Net 30 Days</p>		
<p><b>Miscellaneous Attachments</b></p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-right: 10px;"> <input checked="" type="checkbox"/> Arch Wire </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-right: 10px;"> <input type="checkbox"/> Attach Miscellaneous </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <input type="checkbox"/> Attach PRF </div> </div> <p><b>Price Approval</b></p>			
<p><b>Sarf Notes:</b></p> <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div>			
<p><b>History Sarf Notes:</b></p> <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div>			
<p><b>* Credit Analyst</b></p> <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div>			
<p><b>Credit Analyst:</b> John Credit      <b>Status:</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <input checked="" type="checkbox"/> Rejected </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <input type="checkbox"/> Edit History </div> </div>			

FIG. 14

FIG. 14

【 図 1 5 】

FIG. 15

1510

1515

1520

1525

1530

1535

1540

1545

1550

1555

1560

1565

1570

1575

1580

1500

FIG. 15

【 図 1 6 】

FIG. 16

1610

1615

1620

1625

1630

1635

1640

1645

1650

1655

1660

1665

1670

1675

1680

1600

FIG. 16

【 図 1 7 】

FIG. 17

1710

1715

1720

1725

1730

1735

1740

1745

1750

1755

1760

1765

1770

1775

1780

1700

FIG. 17

【 図 1 8 】

FIG. 18

1810

1815

1820

1825

1830

1835

1840

1845

1850

1855

1860

1865

1870

1875

1880

1800

FIG. 18

【図 19】

FIG. 19

【図 20】

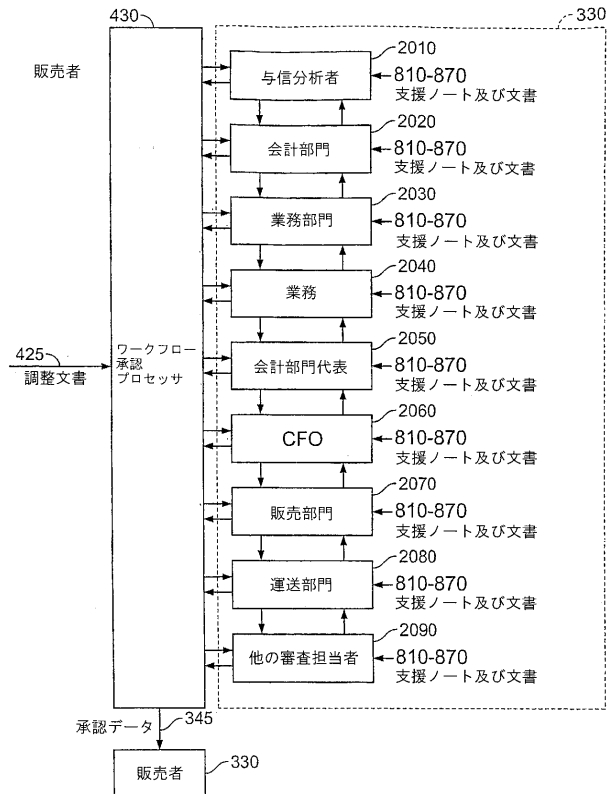


FIG. 20

【図 21】

FIG. 21

【図 22】

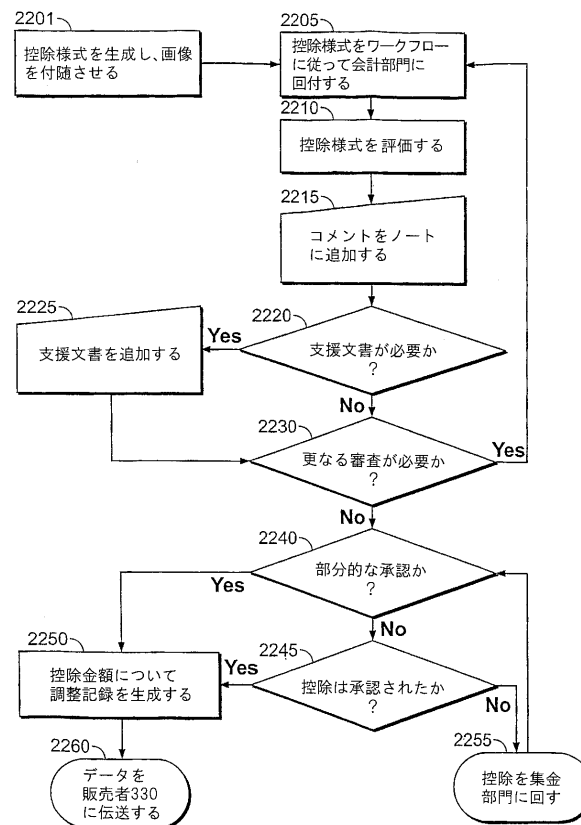


FIG. 22

【図 23】

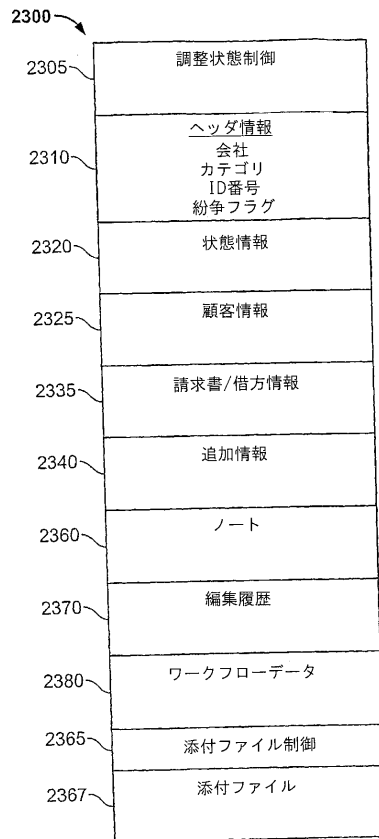


FIG. 23

## 【 国際調査報告 】

60601420034



1

## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/US04/30113

<b>A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER</b> IPC: G06Q 40/00( 2006.01)  USPC: 705/40 According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC		
<b>B. FIELDS SEARCHED</b>  Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) U.S. : 705/40  Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched  Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used) WEST, DIALOG		
<b>C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT</b>		
Category *	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	US Pub. No. 2002/0138426 A1 (CRADDICK) 26 September 2002, Entire Document.	1-52
<input type="checkbox"/> Further documents are listed in the continuation of Box C. <input type="checkbox"/> See patent family annex.		
* Special categories of cited documents:		
"A"	document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance	"T" later documents published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention
"E"	earlier application or patent published on or after the international filing date	"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone
"L"	document which may throw doubts on priority claims) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)	"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art
"O"	document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means	"&" document member of the same patent family
"P"	document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed	
Date of the actual completion of the international search 17 July 2006 (17.07.2006)		Date of mailing of the international search report 28 JUL 2006
Name and mailing address of the ISA/US Mail Stop PCT, Attn: ISA/US Commissioner for Patents P.O. Box 1450 Alexandria, Virginia 22313-1450 Facsimile No. (571) 273-3201		Authorized officer  Dr. Narayanswamy Subramanian Telephone No. 571-272-6751

Form PCT/ISA/210 (second sheet) (April 2005)

30.11.2006

## フロントページの続き

(81)指定国 AP(BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), EA(AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), EP(AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NA, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW

(74)代理人 100108383

弁理士 下道 晶久

(72)発明者 レービット, ステイシー エー.

アメリカ合衆国, イリノイ 60030, グレイスレイク, ノーマンディー ウッズ コート 1650

(72)発明者 マロイ, スティーブン ルイス

アメリカ合衆国, カリフォルニア 94107, サンフランシスコ, クララ ストリート 185

(72)発明者 ロゴフ, ロバート

アメリカ合衆国, イリノイ 60091, ウィルメット, グレンビュー ロード 3305

(72)発明者 シュバイゲル, ブライアン アール.

アメリカ合衆国, イリノイ 60002, アンティオック, ネルソン ロード 454

(72)発明者 スタイナー, ウィリアム エム.

アメリカ合衆国, イリノイ 60068, パーク リッジ, ウェスト シブレイ ストリート 2512

(72)発明者 ウォルターズ, アラン ジェイ.

アメリカ合衆国, イリノイ 60657, シカゴ, ウェスト ウェリントン アベニュー 1738

(72)発明者 コン, シャン

アメリカ合衆国, イリノイ 60047, レイク チューリッヒ, イースト ハーバー ドライブ 95